
PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.0 PeopleBook: 休暇欠勤管理

2006 年 12月

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.0 PeopleBook: 休暇欠勤管理
SKU HRMS9HMA-B 1206JPN
Copyright © 1988–2006, Oracle. All rights reserved.

本プログラム（ソフトウェアおよび文書）には、財産的情報が含まれています。本プログラムは、使用および公開に関する制約が明記されたライセンス契約に従うことを条件として提供され、著作権、特許権などの知的財産権法および産業財産権法により保護されています。本プログラムのリバース エンジニアリング、逆アセンブル、または逆コンパイルは、他の独立したソフトウェアとの相互運用性の確保に必要とされる範囲または法的に規定された範囲を除き、禁じます。

本書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。本書の内容に問題があった場合は、当社まで書面によりご通知ください。Oracle は、本書の内容に全く誤りがないことを保証するものではありません。ライセンス契約に明示的に規定された場合を除き、形式または手段（電子的、機械的など）、および目的の如何にかかわらず、本プログラムを複製または転送することを禁じます。

本プログラムが、アメリカ合衆国政府、またはその代理として本プログラムを使用する者に提供される場合には、以下の条項が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are “commercial computer software” or “commercial technical data” pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software—Restricted Rights (June 1987). Oracle Corporation, 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

本プログラムは、原子力、航空、大量輸送、医療などの本質的に危険を伴う用途を目的として作成されていません。危険を伴う用途に本プログラムを使用する場合の障害対策、バックアップ、および冗長構成などの適切な措置を講じた安全性の確保は、ライセンス供与を受けた者の責任とし、これらの用途に使用された場合のいかなる損失や障害について、当社は一切責任を負いません。

本プログラムには、Web サイトへのリンクが含まれており、サードパーティのコンテンツ、製品、およびサービスへのアクセスが発生する場合があります。サードパーティの Web サイトの運用およびそのコンテンツについて、Oracle は一切責任を負いません。これらのコンテンツの使用上の全ての責任は、使用者が負うこととします。サードパーティから製品またはサービスを購入する場合は、その購入者とサードパーティの間の直接取引になります。(a) サードパーティの製品またはサービスに関する品質、(b) サードパーティとの契約におけるいかなる条件の遵守（製品またはサービスの提供、また、購入された製品またはサービスに関する保証義務など）について、Oracle は一切責任を負いません。サードパーティとの取引に伴ういかなる損失や障害について、Oracle は一切責任を負いません。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、および Siebel は、米国 Oracle Corporation およびその関連会社の両方またはいずれかの登録商標です。その他の会社名および製品名は所有各社の商標です。

オープン ソースの利用について

Oracle は、オープンソースまたはシェアウェアのソフトウェアの使用または配布について責任を負いません。また、これらのソフトウェアまたは文書の使用によるいかなる損失や障害についても一切責任を負いません。Oracle の PeopleSoft 製品には以下のオープンソースソフトウェアが使用される場合があります、これらには下記の免責条項が適用されます。

Apache Software Foundation

この製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。Copyright (c) 2000–2003. The Apache Software Foundation. All rights reserved. ライセンスは、Apache ライセンス バージョン 2.0 (以下「ライセンス」) に基づいて許可されます。ライセンスの順守なく、このファイルを使用することは禁じられています。ライセンスのコピーは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0> で入手できます。

適用法により求められた場合、または書面をもって同意された場合を除き、ライセンスに基づいて配布されたソフトウェアは、明示的、黙示的を問わず一切の保証または条件なしに現状のまま提供されています。特定の言語下のライセンス許諾事項および制限事項については、ライセンスを確認してください。

OpenSSL

Copyright (c) 1998–2005 The OpenSSL Project. All rights reserved.

この製品には、OpenSSL Project (<http://www.openssl.org/>) によって OpenSSL Toolkit 用に開発されたソフトウェアが含まれています。

このソフトウェアは OpenSSL Project によって現状のまま提供されており、商品性や特定の目的への適合性に対する保証はもとより、明示的にも黙示的にも、一切の保証はありません。OpenSSL Project およびその共同提供者は、いかなる損害に対しても責任を負いません。これは、その損害が、直接的、間接的、付随的、特殊、典型的、または必然的であるか否かを問いません。また、代替品の購入や代替サービスの利用、有用性およびデータや利益の損失、業務の中断に対する保証もいたしません。本ソフトウェアの使用によるあらゆる損害の発生に対して、契約の記載や、重大な過失などによる権利侵害の有無にかかわらず、また、そのような損害の可能性について報告を受けていたとしても、OpenSSL Project は一切責任を負いません。

Loki Library

Copyright (c) 2001 by Andrei Alexandrescu. このコードは次の書籍に掲載されています。Alexandrescu, Andrei. “Modern C++ Design: Generic Programming and Design Patterns Applied”. Copyright (c) 2001 Addison-Wesley. このソフトウェアの複製、変更、配布、および販売は、その目的を問わず、全ての複製に上記の著作権表示を付すること、付属文書に著作権表示およびこの許可表示の両方を付することを条件に許可されます。

Helma Project

Copyright (c) 1999–2004 Helma Project. All rights reserved. このソフトウェアは現状のまま提供されており、商品性や特定の目的への適合性に対する保証はもとより、明示的にも黙示的にも、一切の保証はありません。Helma Project およびその共同提供者は、いかなる損害に対しても責任を負いません。これは、その損害が、直接的、間接的、付随的、特殊、典型的、または必然的であるか否かを問いません。また、代替品の購入や代替サービスの利用、有用性およびデータや利益の損失、業務の中断に対する保証もいたしません。本ソフトウェアの使用によるあらゆる損害の発生に対して、契約の記載や、重大な過失などによる権利侵害の有無にかかわらず、また、そのような損害の可能性について報告を受けていたとしても、Helma Project は一切責任を負いません。

Helma には、個別のライセンス条件に基づいてリリースされたサードパーティソフトウェアが含まれます。ライセンスの一覧については、Helma のディストリビューションに含まれるライセンス ディレクトリを参照してください。

Sarissa

Copyright (c) 2004 Manos Batsis.

このライブラリは、フリー ソフトウェアです。フリー ソフトウェア財団 (Free Software Foundation) によって発行された GNU Lesser General Public License (バージョン 2.1 またはそれ以降のバージョン) の定める条件の下で再配布や修正を行うことができます。

このライブラリの有用性は保証されるものではなく、商品性や特定の目的への適合性に対する黙示的な保証を含め、一切の保証なく配布されます。詳細については、GNU Lesser General Public License を参照してください。

GNU Lesser General Public License は、このライブラリと共に提供されています。提供されていない場合は、Free Software Foundation, Inc. (59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA) にお問い合わせください。

ICU

ICU ライセンス – ICU 1.8.1 およびそれ以降の著作権表示および許可表示 Copyright (c) 1995–2003 International Business Machines Corporation and others. All rights reserved.

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「ソフトウェア」）の複製を取得する全ての人に対し、ソフトウェアの複製を使用、複写、変更、結合、掲載、配布、および/または販売する権利およびソフトウェアを提供する相手に同じことを許可する権利等を含む、ソフトウェアの無制限の取扱いを、上記の著作権表示およびこの許可表示がソフトウェアの全ての複製に付され、付属文書にも記載されることを条件に無償で許可します。ソフトウェアは現状のまま提供されており、商品性、特定の目的への適合性、およびサードパーティの権利の非侵害に対する保証はもとより、明示的にも黙示的にも、一切の保証はありません。この表示に示された著作権保持者は、いかなる損害賠償または損害に対する責任を負いません。契約行為、過失、またはその他の不法行為であっても、本ソフトウェアの使用や機能に起因または関係する、特殊、間接的、または結果的損害、あるいは有用性、データまたは利益の損失による損害か否かにかかわらず、著作権保持者は一切責任を負いません。この許可表示に記載されている場合を除き、著作権保持者による書面による事前の許可がない限り、著作権保持者の名前は広告や、その他の販売/使用プロモーション、またはこのソフトウェアのその他の取引に使用できません。

ここに記載された名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

Sun の JAXB 実装 – JDSDK 1.5 relaxngDatatype.jar 1.0 ライセンス

Copyright (c) 2001, Thai Open Source Software Center Ltd, Sun Microsystems. All rights reserved.

このソフトウェアは著作権保持者およびその共同提供者によって現状のまま提供されており、商品性や特定の目的への適合性に対する保証はもとより、明示的にも黙示的にも、一切の保証はありません。開発者およびその共同提供者は、いかなる損害に対しても責任を負いません。これは、その損害が、直接的、間接的、付随的、特殊、典型的、または必然的であるか否かを問いません。また、代替品の購入や代替サービスの利用、有用性およびデータや利益の損失、業務の中断に対する保証もいたしません。本ソフトウェアの使用によるあらゆる損害の発生に対して、契約の記載や、重大な過失などによる権利侵害の有無にかかわらず、また、そのような損害の可能性について報告を受けていたとしても、開発者は一切責任を負いません。

W3C IPR SOFTWARE NOTICE

Copyright (c) 2000 World Wide Web Consortium, (Massachusetts Institute of Technology, Institut National de Recherche en Informatique et en Automatique, Keio University). All Rights Reserved.

注: W3C Software Copyright Notice and License の原著は、<http://www.w3.org/Consortium/Legal/copyright-software-19980720> で入手できます。

このソフトウェアおよび文書は現状のまま提供されており、著作権保持者は、商品性、特定の目的への適合性、およびソフトウェアおよび文書の使用によるサードパーティの特許権、著作権、商標またはその他の権利の非侵害に対する保証はもとより、明示的にも黙示的にも、一切の表明や保証を行うものではありません。著作権保持者は、ソフトウェアまたは文書の使用にかかわる直接的、間接的、特殊、必然的ないかなる損害に対しても責任を負いません。

目次

はじめに

この PeopleBook について	ix
PeopleSoft Enterprise アプリケーションを使用するにあたって必要な知識.....	ix
アプリケーションの基礎.....	ix
最新版ドキュメンテーションおよび出力されたドキュメンテーションの入手.....	x
最新版ドキュメンテーションの入手 (英語版のみ).....	x
出力されたドキュメンテーションの注文とダウンロード.....	x
追加情報.....	xi
表記規則.....	xii
表記規則.....	xii
注意事項の表示.....	xiii
国、地域、業種の表記.....	xiv
通貨コード.....	xiv
ご意見・ご要望をお寄せください.....	xiv
PeopleBook で使用する共通フィールド.....	xv

まえがき

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理: 休暇欠勤管理 – まえがき.....	xix
対象の PeopleSoft 製品.....	xix
PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎.....	xix
PeopleBook の構成.....	xix

第 1 章

休暇欠勤管理 – はじめに.....	1
ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の概要.....	1
ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理のビジネス プロセス.....	1
ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の統合.....	2
ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の導入.....	2

第 2 章

休暇欠勤データの設定.....	3
休暇欠勤データについて.....	3
休暇欠勤の追跡.....	3

セットID と法定区域.....	3
休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定.....	4
休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定に使用するページ.....	4
休暇欠勤クラスの定義.....	4
休暇欠勤タイプの定義.....	5
休暇欠勤コードの定義.....	7
休暇欠勤パラメータの定義.....	7
勤務スケジュールと休日スケジュールの設定と割り当て.....	11
勤務テンプレートについて.....	11
勤務スケジュールと休日スケジュールの設定と割り当てに使用するページ.....	12
勤務テンプレートの定義.....	12
勤務スケジュールの作成.....	13
休日スケジュールの設定.....	14
勤務スケジュールと休日スケジュールの割り当てと更新.....	15
休暇福利厚生プランの設定.....	16
休暇福利厚生プランの設定に使用するページ.....	16
休暇取扱機関の設定.....	17
休暇福利厚生プランの追加.....	17
休暇付与ルールの定義.....	18
福利厚生プログラムへの休暇プランの追加.....	19

第 3 章

休暇欠勤管理.....	21
この章で使用する共通フィールド.....	21
休暇欠勤データの管理.....	21
休暇欠勤データの管理に使用するページ.....	22
休暇欠勤データの入力.....	22
(BEL/NLD) 継続欠勤の管理.....	25
フォローアップの入力.....	25
休暇欠勤に関するコメントの記録.....	27
休暇欠勤サマリの確認.....	29
休暇欠勤インジケータについて.....	29
休暇欠勤サマリの確認に使用するページ.....	30
カレンダーの休暇欠勤表示.....	30
休暇欠勤レポートの実行.....	32
休暇欠勤レポートの実行に使用するページ.....	32
(GBR) Bradford スコア レポートの実行.....	32

第 4 章

休暇管理	35
有給休暇付与の管理	35
有給休暇付与の管理に使用するページ	35
従業員への休暇プランの割り当て	35
有給休暇情報の更新	36
休暇情報の管理	37
休暇情報の管理に使用するページ	38
休暇申請の入力	38
休暇申請の承認	39
休暇データの追跡管理	39

第 5 章

(NLD) オランダ疾病レポートの使い方	41
オランダ疾病レポートについて	41
統計作成プロセスについて	42
疾病登録レポートについて	45
長期疾病レポートについて	46
事前設定	46
この章で使用する共通フィールド	47
オランダ疾病レポートの作成	47
オランダ疾病レポートの作成に使用するページ	48
会社の名称と住所情報の抽出	49
従業員別疾病通知データの抽出とレポート作成	49
以前に報告をしていない休暇欠勤通知の抽出とレポート作成	50
統計作成プロセスの実行	51
疾病登録レポートの実行	52

第 6 章

(GBR) 産前産後休業および育児休業の管理	55
産前産後休業データの追跡管理	55
産前産後休業データの追跡管理に使用するページ	55
産前産後休業データの追跡管理	55
(GBR) 育児休業データの追跡管理	57
育児休業データの追跡管理に使用するページ	58
育児休業データの追跡管理	58

PeopleSoft Enterprise 用語一覽.....61

索引81

この PeopleBook について

PeopleSoft Enterprise PeopleBook には、オラクル社の PeopleSoft Enterprise アプリケーションの導入と使用に必要な情報が提供されています。

ここでは、以下の事項について説明します。

- PeopleSoft Enterprise アプリケーションを使用するにあたって必要な知識
- アプリケーションの基礎
- 最新版ドキュメンテーションおよび出力されたドキュメンテーションの入手
- 追加情報
- 表記規則
- ご意見・ご要望について
- PeopleBook で使用する共通フィールド

注: PeopleBook では、追加の説明が必要な場合のみ、フィールドやチェック ボックスなどの説明を記載しています。処理や業務の説明箇所に、そこで使用されるフィールドの説明がない場合は、追加の説明が必要ないか、または、PeopleBook のセクション、章、PeopleBook 全体、または製品ライン全体で使用される共通フィールドとして説明されています。共通フィールドについては、この章の後半を参照してください。

PeopleSoft Enterprise アプリケーションを使用するにあたって必要な知識

この PeopleBook の内容を十分に理解して活用するには、PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基本的な使い方を熟知している必要があります。

また、少なくとも 1 つの入門トレーニング コースを修了することをお勧めします。

この PeopleBook では、ユーザーが PeopleSoft Enterprise のメニューやページ、ウィンドウなどを使って情報を追加、更新、削除できることを前提としています。また、Web ブラウザと、Microsoft Windows または Microsoft Windows NT の操作に習熟していることも必要です。

ここでは、PeopleSoft システムを操作できることを前提としているため、操作手順についての説明は省略しています。この PeopleBook では、PeopleSoft Enterprise システムを効果的に使っていただくために必要な情報や、PeopleSoft Enterprise アプリケーションを導入するために必要な情報を提供します。

アプリケーションの基礎

各アプリケーションの PeopleBook では、PeopleSoft Enterprise アプリケーションを導入して使用するための情報を提供しています。

一方、一部のアプリケーションについて、システムを設定したり設計するときに必要となる情報は、『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』に書かれています。『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』は、ほとんどの製品ラインに用意されています。それぞれの PeopleBook のまえがきに、関連する『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』の情報が記載されています。

『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』で取り上げている項目は、どの PeopleSoft Enterprise アプリケーションにも当てはまる、あるいはその多くに共通する重要なものばかりです。PeopleSoft システムを導入する場合、1 つのアプリケーションだけを導入する、製品ラインの中からいくつかのアプリケーションを組み合わせで導入する、または製品ライン全体を導入するといったように複数の選択肢がありますが、いずれの場合でも、この『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』に書かれている内容を十分に理解しておく必要があります。基礎的な内容を理解することが、導入タスクに着手する出発点となります。

最新版ドキュメンテーションおよび出力されたドキュメンテーションの入手

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 最新版ドキュメンテーションの入手（英語版のみ）
- 出力されたドキュメンテーションの注文とダウンロード

最新版ドキュメンテーションの入手（英語版のみ）

本リリースおよび旧リリースの最新版および追加ドキュメンテーションは、オラクル社の PeopleSoft Customer Connection Web サイトから入手できます。オラクル社の PeopleSoft Customer Connection にある Documentation セクションでファイルをダウンロードし、既存の PeopleBook ライブラリに追加することができます。PeopleBook の CD-ROM に含まれる PeopleSoft Enterprise ドキュメンテーション全体へのアップデートを含め、役に立つ最新情報が掲載されています。

重要: アップグレードが必要な場合は、オラクル社の PeopleSoft Customer Connection でアップグレードに関する指示に変更がないか確認してください。常に、アップグレード処理に関する最新情報が掲載されています。

関連項目:

オラクル社の PeopleSoft Customer Connection: http://www.oracle.com/support/support_peoplesoft.html

出力されたドキュメンテーションの注文とダウンロード

PeopleSoft Enterprise ドキュメンテーションは、PeopleBook CD-ROM に収録されていますが、オラクル社の Web サイトから入手することもできます。以下のいずれかの方法で入手できます。

- PDF ファイルをダウンロードする。
- 印刷・製本されたドキュメンテーションを注文する。

PDF ファイルのダウンロード

PeopleSoft Enterprise ドキュメンテーションの PDF 版は、Oracle Technology Network からオンラインでダウンロードできます。PDF ファイルは、メジャー リリースごとに提供され、ソフトウェア出荷後にオンラインで入手できます。

参照: Oracle Technology Network: <http://www.oracle.com/technology/documentation/psftent.html>.

印刷・製本されたドキュメンテーションの注文

印刷・製本されたドキュメンテーションは、Oracle Store から注文できます。

参照: Oracle Store: http://oraclestore.oracle.com/OA_HTML/ibeCCtpSctDspRte.jsp?section=14021

追加情報

オラクル社の PeopleSoft Customer Connection Web サイトから、以下の情報を入手できます。

情報	ナビゲーション
アプリケーションのメンテナンス情報	[Updates + Fixes]
ビジネスプロセス図	[Support]、[Documentation]、[Business Process Maps]
インタラクティブ サービス リポジトリ	[Support]、[Documentation]、[Interactive Services Repository]
ハードウェア要件とソフトウェア要件	[Implement, Optimize + Upgrade]、[Implementation Guide]、[Implementation Documentation and Software]、[Hardware and Software Requirements]
インストール ガイド	[Implement, Optimize + Upgrade]、[Implementation Guide]、[Implementation Documentation and Software]、[Installation Guides and Notes]
統合情報	[Implement, Optimize + Upgrade]、[Implementation Guide]、[Implementation Documentation and Software]、[Pre-Built Integrations for PeopleSoft Enterprise and JD Edwards EnterpriseOne Applications]
最低要件	[Implement, Optimize + Upgrade]、[Implementation Guide]、[Supported Platforms]
最新版ドキュメンテーション	[Support]、[Documentation]、[Documentation Updates]
PeopleBook サポート ポリシー	[Support]、[Support Policy]
プレリリース ノート	[Support]、[Documentation]、[Documentation Updates]、[Category]、[Release Notes]
製品出荷予定	[Support]、[Roadmaps + Schedules]

情報	ナビゲーション
リリースノート	[Support]、[Documentation]、[Documentation Updates]、[Category]、[Release Notes]
リリースバリュープロポジション	[Support]、[Documentation]、[Documentation Updates]、[Category]、[Release Value Proposition]
製品概要	[Support]、[Documentation]、[Documentation Updates]、[Category]、[Statement of Direction]
トラブルシューティング情報	[Support]、[Troubleshooting]
アップグレード関連のドキュメンテーション	[Support]、[Documentation]、[Upgrade Documentation and Scripts]

表記規則

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 表記規則
- 注意事項の表示
- 国、地域、業種の表記
- 通貨コード

表記規則

PeopleBook は、次の表記規則に従って記述されています。

表記規則	説明
太字	PeopleCode の関数名、メソッド名、言語要素や、関数呼び出しでそのまま記述すべき PeopleCode の予約語は太字で記述しています。
斜体	PeopleCode の構文で、プレースホルダとなる引数部分は斜体になっています。
キー + キー	キーを組み合わせる操作を示しています。キー名とキー名の間にプラス記号がある場合は、最初のキーを押しながら 2 番目のキーを押すという意味です。たとえば、Alt + W は、Alt キーを押しながら W キーを押すことを表します。

表記規則	説明
monospace font (固定幅のフォント)	PeopleCode のプログラムや、その他のコードの例の表記には、この固定幅のフォントを使用しています。
...(省略記号)	PeopleCode の構文で、先行要素の任意の繰り返しを示します。
{ }(中かっこ)	PeopleCode の構文で、2つの選択肢のうちいずれか一方を選択することを示します。選択肢は縦棒()で区切られています。
[](角かっこ)	PeopleCode の構文で、省略できる要素を示します。
&(アンパサンド)	PeopleCode の構文で、アンパサンドが頭に付いたパラメータはインスタンス化されたオブジェクトであることを示します。 また、PeopleCode の変数は必ずアンパサンドが頭に付きます。

注意事項の表示

注意事項は、以下のような形式で示されています。

注

PeopleSoft Enterprise システムを使って作業するときの注意事項が書かれています。

注: 注意事項は、このような形式で示しています。

システムが正しく機能するために必ず守っていただきたい大切な事柄は、“重要:”と示されています。

重要: 重要な注意事項は、このような形式で示しています。

警告

PeopleSoft システムの導入にあたって、特に注意しなければならない重要な事柄は、“警告:”と示されています。“警告:”と書かれた部分には十分な注意を払ってください。

警告: 警告は、このような形式で示しています。

相互参照

相互参照は、“参照:”、または“関連項目:”という形で示しています。すぐ前で説明した情報に関連する他のドキュメンテーションが相互参照として示されています。

国、地域、業種の表記

特定の国、地域、業種にのみ関連する情報については、国や地域名などをかっこ書きで付記して示しています。このような国や地域の表示は、通常はセクションの見出しに付記されますが、注意事項などに付記されることもあります。

特定の国を対象とした見出しの例: 「(FRA) 従業員の採用」

特定の地域を対象とした見出しの例: 「(中南米) 減価償却の設定」

国の表記

国際標準化機構 (ISO) が定める国コードを使って表記しています。

地域の表記

地域を表す名称で表記しています。以下に例を示します。

- アジア太平洋
- ヨーロッパ
- 中南米
- 北米

業種の表記

業種を表す名称か略称を使って表記しています。以下に例を示します。

- USF (米国連邦政府)
- E&G (教育/公的機関)

通貨コード

金額は ISO が定める通貨コードを使って表記しています。

ご意見・ご要望をお寄せください

PeopleBook についてのご意見、ご要望を下記にお寄せください。

〒158-0097
東京都世田谷区用賀 4-10-1
SBS タワー 13F

(日本オラクル株式会社内) 日本オラクルインフォメーションシステムズ株式会社
WPTG ランゲージマネジャー宛

TEL: 03-5797-6471

または、ETSJPN_US@ORACLE.COM へ電子メールでご連絡ください。

いただいた電子メール全てにご返答のできない場合もありますが、弊社では皆様のご意見やご要望に留意し、貴重な情報として今後の参考にさせていただきます。

PeopleBook で使用する共通フィールド

指定日	この日付までのデータが、レポートまたはプロセスの対象になります。
ビジネス ユニット	ビジネス情報をまとめる上位レベルの組織の ID です。ビジネス ユニットを利用して、1 つの大きな組織の中に地域別または部門別に複数のユニットを定義することができます。
説明	30 文字までのテキストを入力できます。
有効日	テーブル行が有効になる日付、またはアクションが開始される日付です。たとえば、元帳を 6 月 30 日に締める場合、元帳締めの有効日は 7 月 1 日となります。情報をいつ表示、変更できるかも有効日により管理されます。この情報を使用するページやバッチ処理では、現在行が使用されます。
1 回限り、常時処理、実行しない	<p>“1 回限り” を選択すると、次のバッチ処理実行時にリクエストが実行されます。バッチ処理が実行されると、処理頻度は自動的に “実行しない” に設定されます。</p> <p>“常時処理” を選択すると、バッチ処理が実行されるたびに毎回リクエストが実行されます。</p> <p>“実行しない” を選択すると、バッチ処理が実行されてもこのリクエストは実行されません。</p>
プロセス モニター	このリンクをクリックすると、プロセス リスト ページに移動して、送信したプロセス リクエストのステータスを確認できます。
レポート マネージャ	このリンクをクリックすると、レポート リスト ページに移動して、レポート内容の表示、レポート ステータスの確認、レポートと配信リストの詳細を表示する内容詳細メッセージの照会を行うことができます。
リクエスト ID	レポートまたはプロセスの選択条件のセットを表す ID です。
実行	このボタンをクリックしてプロセス リクエスト ページにアクセスすると、プロセスまたはジョブの実行場所、およびプロセスの出力フォーマットを指定できます。
セットID	コントロール テーブル情報のセット、つまり、テーブルセットを表す ID です。テーブルセットを使用すると、コントロール テーブル情報や処理オプションをビジネス ユニット間で共有できます。これは、データの重複やシステムメンテナンスの作業を減らすために使用されます。ビジネス ユニット内のレコード グループにセットID を割り当てると、レコード グループ内の全てのテーブルは、そのビジネス ユニットと、そのレコード グループに同じセットID を割り当てているその他のビジネス ユニットとの間で共有されます。たとえば、いくつかのビジネス ユニット間で共有される共通の職務コードのグループを定義したりできます。職務コードを共有する各ビジネス ユニットには、そのレコードについて同じセットID が割り当てられます。
略称	15 文字までのテキストを入力できます。
ユーザー ID	トランザクションを実行する人物を表す ID です。

ここからは EnterpriseOne
の用語です。

住所録番号

エンティティのマスター レコードを識別する固有の番号を入力します。住所録番号は、顧客、仕入先、会社、従業員、応募者、加入者、テナント、などの ID として使用できます。アプリケーションによっては、ページ上の住所録番号フィールドが、顧客番号、仕入先番号、会社番号、従業員 ID、応募者 ID、参加者 ID、などに相当する場合があります。

仮定通貨コード

取引金額の表示に使う通貨を指定する 3 文字のコードを入力します。このコードを使用すると、取引を最初に入力したときに使用した外国通貨または国内通貨以外の任意の通貨で、取引金額を表示できます。

バッチ番号

システムで処理されるトランザクションのグループを表す番号が表示されます。バッチ番号は入力フォーム上で割り当てることができます。自動採番プログラム (P0002) を使用して自動的に割り当てることもできます。

バッチ日付

バッチが作成される日付を入力します。このフィールドを空白にすると、システム日付がバッチ日付になります。

バッチ状況

バッチの転記状況を示すユーザー定義コード (UDC) テーブル 98/IC のコードが表示されます。有効な値は次のとおりです。

空白: バッチは転記されず、承認が保留状態になります。

A: バッチにエラーがなく転記が承認されますが、保留状態でまだ転記されていません。

D: バッチが正常に転記されています。

E: バッチにエラーがあります。転記する前にバッチを修正する必要があります。

P: バッチの転記中です。転記が完了するまでバッチは使用できません。転記中にエラーが発生すると、バッチ状況は E に変更します。

U: 別のユーザーがバッチを操作中のため一時的に使用できないか、またはバッチの処理中に停電があったため、バッチが使用中と認識されています。

事業所

個別のエンティティ (倉庫、作業、プロジェクト、ワーク センター、配送と製造を行う事業所) を表すコードを入力します。一部のシステムでは、ビジネス ユニットと呼ばれます。

ビジネス ユニット

コストの追跡対象となる業務内の個別のエンティティを表す英数字のコードを入力します。一部のシステムでは、事業所と呼ばれます。

カテゴリ コード

特定のカテゴリ コードを表すコードを入力します。カテゴリ コードとは、組織要件の追跡とレポートのためにカスタマイズするユーザー定義のコードです。

会社

特定の組織、資金、その他のレポート対象を表すコードを入力します。会社コードは F0010 テーブルに登録されている必要があり、完全な貸借対照表を持つレポート対象を指定する必要があります。

通貨コード

取引の通貨を表す 3 文字のコードを入力します。JD Edwards EnterpriseOne では、国際標準化機構 (ISO) が定める通貨コードが使用されます。通貨コードは F0013 テーブルに保存されます。

伝票会社	<p>伝票に関連付けられた会社番号を入力します。この番号は、伝票番号、伝票タイプ、元帳日付と共に使用され、当初伝票を一意に識別します。</p> <p>会社と会計年度別に次の番号を割り当てる場合は、伝票会社に基づいて、該当する会社に正確な“次の番号”が割り当てられます。</p> <p>2 つ以上の当初伝票が同じ伝票番号と伝票タイプを持つ場合は、伝票会社を使用して必要な伝票を表示できます。</p>
伝票番号	<p>当初伝票を識別する番号が表示されます。当初伝票は伝票、請求書、仕訳、タイムシートなどになります。当初伝票番号は入力フォーム上で割り当てることができます。自動採番プログラムを使用して自動的に割り当てることもできます。</p>
伝票タイプ	<p>UDC テーブル 00/DT の 2 文字の UDC を入力します。このコードは、伝票、請求書、仕訳、タイムシートなどのトランザクションのソースと目的を表します。JD Edwards EnterpriseOne では、指定した伝票タイプ用に以下のプレフィックスが予約されています。</p> <p>P: 買掛金伝票 R: 売掛金伝票 T: 時間および給与伝票 I: 在庫伝票 O: 購買オーダー伝票 S: 受注オーダー伝票</p>
有効日付	<p>住所、品目、トランザクション、レコードが有効になる日付を入力します。このフィールドの意味はプログラムに応じて異なります。たとえば、有効日付は以下の日付を表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 住所の変更が有効になる日付 • 賃貸契約が有効になる日付 • 価格が有効になる日付 • 為替レートが有効になる日付 • 税率が有効になる日付
会計期間、会計年度	<p>総勘定元帳の期間と年度を表す数字を入力します。多くのプログラムでは、このフィールドを空白にして、会社名および番号プログラム (P0010) で定義した現行会計期間と年度を使用できます。</p>
元帳日付	<p>取引が転記される会計期間を表す日付を入力します。入力した取引の日付と会社に基づいて割り当てられた会計期間パターンが比較され、適切な会計期間番号と年度を取得して日付が検証されます。</p>

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理：休暇欠勤管理 – まえがき

この章では、以下の内容について説明します。

- 対象の PeopleSoft 製品
- PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎
- PeopleBook の構成

注: この PeopleBook では、基本的に PeopleBook のセクション、章、PeopleBook 全体、または製品ラインに共通して使われるフィールドについては、共通フィールドとして 1 か所でまとめて説明しています。それ以外に追加の説明が必要だと思われる場合のみ、処理や業務を行うための具体的なページに、そのフィールドの説明を記載しています。

対象の PeopleSoft 製品

この PeopleBook では、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の休暇欠勤管理について説明します。

PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎

システムの設定や設計に必要な基本情報は、この PeopleBook の姉妹編とも言える『PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook』に記載されています。このようなドキュメンテーションは PeopleSoft の製品ラインごとに用意されています。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎 – まえがき」

PeopleBook の構成

PeopleSoft PeopleBook の基本的な構成内容は全ての PeopleBook で共通しています。このことを知っておくと、PeopleBook を効率よく活用できます。

PeopleBook は、タスクの内容ごとに情報がまとめられた構成になっています。各章には、アプリケーションを設定または使用するために必要な処理が個別に説明されています。章内の各セクションには、その処理に含まれるタスクが説明されています。セクション内のサブセクションには、タスクに含まれるステップが説明されています。

パートに分かれている PeopleBook もあります。この場合は、1 つのパートに類似の導入プロセスまたはビジネス プロセスに関する複数の章がまとめられていたり、同じビジネス ソリューションに関係する複数の章がまとめられていたりします。PeopleBook がパートに分けられている場合は、各パートの中身が章に分けられています。

次の表で、PeopleBook に含まれる章の内容を説明します。

章	内容
まえがき	<p>現在開いているこの章です。ここでは、以下の内容について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションの基礎 PeopleBook の使い方について • PeopleBook の構成について • この PeopleBook で使用する共通フィールド(該当フィールドがある場合)
はじめに	<p>この章では、製品導入のガイドラインを解説します。ここでは、以下の内容について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • この PeopleBook で説明するビジネス プロセスについて • 他の製品との統合について • 導入プロセスの概要と、対応するドキュメンテーションについて(実際の導入手順の詳細な説明はありません)
ナビゲーション	<p>(省略あり) PeopleSoft アプリケーションの中には、特定のビジネス プロセスやタスク、ユーザー ロールなどに便利なフォルダ グループをまとめたカスタム ナビゲーション ページを利用できるものがあります。カスタム ナビゲーション ページのあるアプリケーションの場合は、この章に各ページへの基本のナビゲーション情報を記載します。</p> <p>注: 全てのアプリケーションでカスタム ナビゲーション ページを利用できるわけではありません。</p>
製品について	<p>(省略あり)ここでは、製品とその機能の概要を説明します。</p>

章	内容
設定と導入	<p>この説明は、複数の章にわたる場合があります。これらの章では、製品を設定、導入する手助けとなる情報を記載しています。そのため、たとえば製品のある機能について、設定方法は説明していても、その使用方法是説明していない場合があります。各機能の使用方法が知りたい場合は、該当するビジネスプロセスの章を参照してください。</p> <p>注: ビジネスプロセスに関する情報が少ない場合は、ビジネスプロセスの章をあえて用意せずに、その情報をこの設定と導入に関する章に記載することもあります。</p>
ビジネス プロセス	<p>この説明は、複数の章にわたる場合があります。通常これらの章では、個々の機能に固有のビジネスプロセスの情報を章ごとに記載しています。そのため、たとえば製品のある機能の使用方法是説明していても、その設定方法は説明していない場合があります。各機能の設定方法が知りたい場合は、該当する設定と導入の章を参照してください。</p> <p>注: 設定と導入に関する情報が少ない場合は、設定と導入の章をあえて用意せずに、その情報をこのビジネスプロセスの章に記載することもあります。</p>
付録	<p>(省略あり) 必要に応じて、PeopleBook に付録の章がいくつか添付される場合があります。付録には、メインのドキュメンテーションの補足となる情報が記載されます。</p>
標準ワークフローに関する付録	<p>(省略あり) 標準ワークフローに関する付録には、アプリケーションに標準で用意されているワークフローの全リストが記載されます。</p> <p>注: 全てのアプリケーションに標準ワークフローが用意されているわけではありません。</p>
レポートに関する付録	<p>(省略あり) 必要に応じて PeopleBook に添付されます。製品で使用するレポートの全リストが記載されます。レポートの使用方法についての詳細情報は、通常は関連のビジネスプロセスの章で説明します。</p>

第 1 章

休暇欠勤管理 – はじめに

この章では、以下の内容について説明します。

- ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の概要
- ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理のビジネス プロセス
- ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の統合
- ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の導入

ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の概要

休暇欠勤管理では、休暇、祝祭日、疾病欠勤、産前産後休業、育児休業などの休暇欠勤を追跡管理できます。このセクションでは、以下の項目について概要を説明します。

- 休暇欠勤パラメータの定義
- 勤務スケジュールと休日スケジュールの割り当て
各従業員の勤務時間と非勤務時間を表す勤務スケジュールと休日スケジュールを指定できます。勤務時間を管理することにより、必要に応じて従業員の勤務スケジュールを設定できます。
- 休暇欠勤の追跡管理
休暇などの欠勤に関する一般情報を全て入力し、追跡管理できます。
休暇欠勤データを追跡管理して休暇欠勤状況をモニターし、人事考課やプロジェクト計画の際に活用することができます。
- 休暇欠勤のレポート作成
休暇欠勤に関するさまざまなレポートを実行できます。
- (NLD) オランダの疾病登録
オランダ産業保険委員会 (Bedrijfsvereniging) に登録されている企業の場合、オランダの法規に従って雇用された従業員の疾病欠勤について日次レポートを作成できます。
- (GBR) 産前産後休業と育児休業の管理
イギリスの産前産後休業と育児休業を追跡管理できます。

ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理のビジネス プロセス

休暇欠勤管理では、以下のビジネス プロセスをサポートしています。

- 休暇欠勤パラメータの定義
- 勤務スケジュールと休日スケジュールの割り当て
- 休暇欠勤の追跡管理
- 休暇欠勤のレポート作成
- (NLD) オランダの疾病登録
- (GBR) 産前産後休業と育児休業の管理

ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の統合

休暇欠勤管理は、以下のアプリケーションと統合できます。

- PeopleSoft Enterprise HRMS の全てのアプリケーション
- HRMS 以外の PeopleSoft アプリケーション
- その他のサードパーティのアプリケーション

統合における留意事項については、この PeopleBook の導入に関する章で説明します。

ヒューマン リソース管理 – 休暇欠勤管理の導入

導入プランの作成段階では、導入ガイド、テーブルへのデータ ロードの手順、データ モデル、ビジネス プロセス マップなど、PeopleSoft 内にある全ての情報を活用するようにしてください。これらの情報ソースの一覧は、それぞれの最新版の場所と共に、『PeopleSoft Enterprise アプリケーションの基礎 PeopleBook』に掲載されています。

関連項目:

「PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理: 休暇欠勤管理 – まえがき、」 xix

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Setup Manager

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Component Interfaces

第 2 章

休暇欠勤データの設定

この章では、休暇欠勤データの概要について説明し、以下の項目の操作方法について説明します。

- 休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定
- 勤務スケジュールと休日スケジュールの設定と割り当て
- 休暇福利厚生プランの設定

休暇欠勤データについて

このセクションでは、以下について説明します。

- 休暇欠勤の追跡
- セットID と法定区域

休暇欠勤の追跡

休暇欠勤管理のビジネス プロセスを利用することで、従業員の過去および現在の休暇欠勤データを追跡管理して休暇欠勤状況をモニターし、人事考課やプロジェクト計画の際に活用することができます。休暇欠勤管理のビジネス プロセスでは、病欠、出産育児休業、労働組合業務、公務、年次休暇などの一般的な休暇欠勤を管理できます。

注: このセクションで説明する休暇欠勤のテーブルおよびモジュールは、PeopleSoft ヒューマン リソース 管理や、その他一部の PeopleSoft HRMS アプリケーションで使用されるものです。PeopleSoft グローバル ペイロールを使う場合、休暇欠勤の情報追跡には、別の機能を使用します。

セットID と法定区域

休暇欠勤データを設定する際には、従業員に適用される国や県などの地域の規定や法律について考慮し、それらを会社の方針としてどのように運用するかを理解する必要があります。

休暇欠勤クラス テーブルと休暇欠勤タイプ テーブルでは、セットID がキーになっており、地域の法律や規定に従って、地域ごとに休暇欠勤タイプと休暇欠勤コードを管理できます。

国によって管理の対象となる休暇欠勤タイプが異なるので、PeopleSoft ヒューマン リソース 管理システムにおける全ての休暇欠勤情報の処理には法定区域を使用します。法定区域とは、ビジネス ユニットと同様に一連の情報を 1 つのセットとして共有するもので、テーブルセット コントロール ページでセットID と関連付けます。休暇欠勤管理のビジネス プロセスでは、セットID と法定区域の関連付けに基づいて、各国に対応する正しい休暇欠勤コードのセットを使用できるようになります。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「法定区域の使い方」

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「HRMS におけるシステム データ 規定の使い方」、「PeopleSoft Enterprise HRMS システム データ規定について」

休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定

休暇欠勤クラス、休暇欠勤タイプ、休暇欠勤コードおよび休暇欠勤パラメータの設定には、休暇欠勤クラス テーブル (ABS_CLASS_TABLE)、休暇欠勤タイプ テーブル (ABS_TYPE_TABLE)、休暇欠勤コード (ABS_CODE_TABLE) および休暇欠勤パラメータ (ABS_PARAMETERS) の各コンポーネントを使用します。

このセクションでは、以下の定義方法について説明します。

- 休暇欠勤クラス
- 休暇欠勤タイプ
- 休暇欠勤コード
- 休暇欠勤パラメータ

休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇欠勤クラス	ABS_CLASS_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休暇欠勤クラス テーブル]	法定区域の休暇欠勤クラスを定義します。
休暇欠勤タイプ	ABS_TYPE_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休暇欠勤タイプ テーブル]	従業員の休暇欠勤のタイプを定義します。
休暇欠勤コード	ABS_CODE_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品・業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休暇欠勤タイプ テーブル]、[休暇欠勤コード]	休暇欠勤タイプごとに休暇欠勤コードを定義します。
休暇欠勤パラメータ	ABS_PARAMETERS	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休暇欠勤パラメータ]	従業員の休暇欠勤タイプを管理するためのパラメータを定義します。このパラメータは、休暇欠勤カレンダーで使用します。

休暇欠勤クラスの定義

休暇欠勤クラス ページにアクセスします。

休暇欠勤クラス

セットID:

ヘルギー テーフルセット

休暇欠勤クラス:

VAC

*名称:

休暇

略称:

休暇

休暇欠勤クラス ページ

[休暇欠勤クラス] 検索ダイアログで選択した休暇欠勤クラスが表示されます。

休暇欠勤タイプの定義

休暇欠勤タイプ ページにアクセスします。

休暇欠勤タイプ*

休暇欠勤コード*

セットID:

ヘルギー テーフルセット

休暇欠勤タイプ:

001

*名称:

休暇

略称:

休暇

休暇欠勤クラス:

休暇

有給/無給:

該当なし

休暇欠勤追跡オプション

入力ページ:

休暇プラン

☐ 産前産後休業の管理

☐ 保険事故番号の管理

イメージ名:

VACATION

必要書類

☐ 証明書必要

規定期間:

☐ 日

▼  ヘルギー

☐ 後任配置義務

月数:

2

☒ 試用期間延長

☐ 保護期間延長

☐ 通知期間延長

休暇欠勤タイプ ページ

[休暇欠勤タイプ] このページにアクセスするために入力した休暇欠勤タイプが表示されます。

[休暇欠勤クラス] レポート用に休暇欠勤タイプをグループ化するためのクラスを選択します。休暇欠勤クラスは通常、休暇欠勤タイプが属するカテゴリを表します。たとえば、3 つの異なるタイプの疾病を管理する際、これら全てを疾病という休暇欠勤クラスにグループ化してレポートを作成することができます。

[有給/無給] このタイプの休暇欠勤で、欠勤中に給与が支給されるかどうかを指定します。

注: 休暇欠勤タイプを有給と指定しても、この休暇欠勤タイプに対して自動的に給与が支払われるわけではありません。支給が行われるためには、給与計算システムでの設定が必要になります。

[休暇欠勤追跡オプション]

[休暇欠勤追跡オプション] グループ ボックスのオプションを使って、[休暇欠勤データ]、[休暇プラン]、[産前産後休業]、または[育児休業] の中のどのページで、どのような処理を行うかを設定します。

[入力ページ] この休暇欠勤タイプ用のデフォルト ページを指定します。以下のいずれかを選択します。

[休暇欠勤]: このタイプの全ての休暇欠勤情報を管理します。

[産前産後休業 GBR]: イギリスの産前産後休業のみを管理します。

[育児休業 GBR]: イギリスの育児休業のみを管理します。

[休暇プラン]: 前の 2 つのオプションのどちらにも属さない休業タイプの場合に使用します。

[産前産後休業の管理] 休暇欠勤データ ページで産前産後休業を管理するには、このチェック ボックスをオンにします。休暇欠勤データ ページに[産前産後休業] のリンクが表示され、そこで出産予定日、実際の出産日などの追加データを入力できます。

[保険事故番号の管理] 休暇欠勤データ ページで保険事故情報を管理するには、このチェック ボックスをオンにします。このオプションを選択すると、PeopleSoft 安全衛生管理で作成した保険事故情報と休暇欠勤管理の一環として入力した休暇欠勤情報とを関連付けることができます。

[イメージ名] イメージは休暇欠勤タイプをグラフィックで表したもので、選択された休暇欠勤タイプを休暇欠勤カレンダー上に表示する際に使います。PeopleSoft では、特定のセットID について疾病、休暇、および産前産後休業のイメージが用意されています。

[必要書類]

[証明書必要] (証明書が必要な場合には) このチェック ボックスをオンにし、証明書が必要となる規定の期間を入力します。多くの国の企業において、休暇欠勤が規定日数を超えた場合、従業員は医療証明書などの必要書類を提出することが義務付けられています。

(BEL) [ベルギー]

ベルギーの会社の休暇欠勤タイプを定義するために必要なデータを入力します。

[後任配置義務] 代任が必要となる休暇欠勤タイプの場合は、このチェック ボックスをオンにします。

[月数] 代任が必要な場合に、その代任者がそのポジションに留まることができる期間を入力します。

- [試用期間延長]** 休暇欠勤が試用期間に影響する場合は、このチェック ボックスをオンにします。このオプションは、休暇欠勤を考慮に入れて試用期間を延長する可能性があることを示します。
- [保護期間延長]** 休暇欠勤が保護期間に影響する場合は、このチェック ボックスをオンにします。このオプションは、休暇欠勤を考慮に入れて保護期間を延長する可能性があることを示します。
- [通知期間延長]** 休暇欠勤が通知期間に影響する場合は、このチェック ボックスをオンにします。

関連項目:

第 4 章、「休暇管理」、35 ページ

第 3 章、「休暇欠勤管理」、「カレンダーの休暇欠勤表示」、30 ページ

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「HRMS におけるシステム データ 規定の使い方」

第 6 章、「(GBR) 産前産後休業および育児休業の管理」、55 ページ

休暇欠勤コードの定義

休暇欠勤コード ページにアクセスします。

The screenshot shows the 'Vacation Absence Code' page. At the top, there are two tabs: 'Vacation Absence Type' and 'Vacation Absence Code'. The 'Vacation Absence Code' tab is selected. Below the tabs, there is a search bar and a table with columns for 'Vacation Absence Code', 'Name', and 'Description'. The table is currently empty. Below the table, there are buttons for '+', '-', and a search icon.

休暇欠勤コード ページ

- [休暇欠勤コード]** 休暇欠勤のタイプを示す 3 文字のコードを入力します。
- 休暇欠勤タイプの全ての面を網羅するために必要なコードをいくつでも定義します。コードを追加するには、新しい行を挿入します。
- 各休暇欠勤タイプは、さらに詳細なレベルの情報を表す休暇欠勤コードのグループで構成されます。たとえば、“疾病”という休暇欠勤タイプに含まれるさまざまな種類の疾病を管理できます。
- 各組織でどのような休暇欠勤コードを定義するかは自由です。コードのリストはビジネス ニーズに応じて変更することができます。また、この機能をまったく使わなくてもかまいません。

休暇欠勤パラメータの定義


休暇欠勤パラメータ ページにアクセスします。

休暇欠勤パラメータ	
休暇欠勤カレンダー オプション	
複数の休暇欠勤:	<input type="text" value="+"/>
継続休暇欠勤:	<input type="text" value=">"/>
▼  イギリス	
SMP パラメータ	
通知 従業員は、開始日の 28 日前までにその旨を通知する必要があります。	OK
適用ルール 適用週は予定入院週の 15 週間前です。 従業員は最低 26 週間以上、継続雇用されている必要があります。 継続雇用期間が適用週を含む必要があります。	キャンセル 更新
産前産後休業（通常） SMP は 26 週間支給されます。 出産休業は、予定入院週 の 11 週間前から開始できます。 産前産後休業の標準期間は 26 週間です。	
産前産後休業（追加） 休職の延長期間は 52 週間です。 従業員は EWC の 15 週間前までに 26 週の勤務期間が必要です。 *資格期間延長開始: <input type="text" value="初回採用/再雇用日"/>	

休暇欠勤パラメータ ページ (1/3)

育児休業パラメータ	
通知 従業員は休暇開始日の 21 日前までにその旨を通知する必要があります。	OK
適用ルール 従業員は最低 52 週以上、継続雇用されている必要があります。	キャンセル
育児休業（基本） 育児休業は、扶養家族が 5 歳になるまで取得できます。 育児休業は、最長 13 週間（累積）まで取得できます。 育児休業は、移動年内で最長 4 週間取得できます。 休暇の最低取得単位は、1 週間とします。	更新
育児休業（特例） 育児休業は、障害者である扶養家族が 18 歳になるまで取得できます。 養子縁組の育児休業は、養子縁組成立日から 5 年間取得できます。 扶養家族が 18 歳以上の場合は適用されません。 扶養家族が障害者の場合、育児休業は 1 日単位で取得できます。	

休暇欠勤パラメータ ページ (2/3)


オランダ

カテゴリ/タイプ*	年齢カテゴリ
疾病期間カテゴリ 1/タイプ: 1 短期	*年齢カテゴリ 1: 10
疾病期間カテゴリ 2/タイプ: 8 短期	*年齢カテゴリ 2: 20
疾病期間カテゴリ 3/タイプ: 15 中期	年齢カテゴリ 3: 30
疾病期間カテゴリ 4/タイプ*: 31 長期	年齢カテゴリ 4: 40
疾病期間カテゴリ 5/タイプ*: 366 長期	年齢カテゴリ 5: 50
疾病期間カテゴリ 6/タイプ*: 長期	年齢カテゴリ 6: 60
疾病期間カテゴリ 7/タイプ*: 長期	年齢カテゴリ 7: 長期
疾病期間カテゴリ 8/タイプ*: 長期	年齢カテゴリ 8: 長期

*長期疾病: 対象
 *一部疾病: 対象
 *産休: 対象

従業員クラスを除外
 検索 | 全件表示
 最初 1/1 最後

休暇欠勤パラメータ ページ (3/3)

[休暇欠勤カレンダー オプション]

- [複数の休暇欠勤]** 2 回以上の休暇欠勤を示す記号を表示します。記号は、各法定区域ごとに変更できます。
- [継続休暇欠勤]** 休暇欠勤が継続中であることを示す記号を表示します。記号は、各法定区域ごとに変更できます。

(GBR) [イギリス]

イギリスの会社用に、法定産休手当 (SMP) パラメータと育児休業パラメータを使って、法定産休手当パラメータと育児休業支給パラメータを定義します。

- [更新]** クリックすると、折りたたみ式の [イギリス] セクションにあるフィールドを編集できます。デフォルトでは、[資格期間延長開始] フィールド以外のフィールドは表示専用で、イギリスで規定されている内容が表示されます。
- [資格期間延長開始]** 採用日または再雇用日のいずれか最近の日付を資格期間の開始日とするには、[初回採用/再雇用日] を選択します。
勤務日から資格期間を開始する場合には、[勤務日] を選択します。
いずれの場合も、従業員の雇用データ ページに保存されている値が使用されます。

注: ここに表示される値は追跡管理の目的でのみ使用されます。PeopleSoft ヒューマン リソース管理システムでは、SMP や育児休業支給は計算されません。SMP および育児休業手当を支給する場合は、給与計算などの外部システムで計算してください。

(NLD) [オランダ]

このセクションのフィールドを使って、オランダの疾病登録報告のパラメータを定義します。レポートに含める疾病タイプ、およびこのレポートから除外する疾病タイプを指定します。この情報は、オランダの疾病登録の報告義務を遵守するために必要です。特定の従業員のクラスを除外することも可能です。

- [疾病期間カテゴリ/タイプ]** 各カテゴリタイプ ([短期]、[中期]、[長期]) に、休暇欠勤日数を入力します。
ここに示した例では、1 ~ 14 日間の休暇欠勤が [短期] カテゴリ、31 日以上の休暇欠勤が [長期] カテゴリです。[長期] カテゴリの休暇欠勤は、長期疾病と見なされます。
- [年齢カテゴリ]** これらのフィールドを使って、疾病登録 (ABS006NL) 報告の各列の年齢範囲を定義します。
たとえば、[年齢カテゴリ 1] フィールドに 10、[年齢カテゴリ 2] フィールドに 20 と入力した場合、報告の最初の列は、10 ~ 19 歳の年齢範囲になります。
- [長期疾病]、[一部疾病]、[産休]** これらのフィールドは、疾病報告の処理と報告には使用しません。
- [除外する従業員クラス]** 疾病登録レポートからクラスを除外する場合には、除外する従業員クラスを選択します。必要に応じて行を挿入し、除外する従業員クラスを全てリストアップします。

注: 非従業員は、自動的にレポートから除外されます。

勤務スケジュールと休日スケジュールの設定と割り当て

勤務テーブルと休日テーブルの設定には、勤務テンプレート テーブル コンポーネント (ABSW_TMPL_TABLE)、勤務スケジュール テーブル コンポーネント (ABSW_SCHD_TABLE)、および休日スケジュール テーブル コンポーネント (ABS_HOL_SCHD_TABLE) を使用します。

勤務スケジュールと休日スケジュールを使って、従業員の勤務時間と非勤務時間を指定します。勤務時間を管理することにより、必要に応じて勤務スケジュールを設定できます。組織によっては、異なる勤務時間で就業する複数の従業員タイプが存在するため、複数の勤務スケジュールが必要となります。全従業員が同じ時間帯に勤務する組織では、必要なスケジュールは 1 つだけです。

このセクションでは、勤務テンプレートの概要および以下の作業を行う方法について説明します。

- 勤務テンプレートを定義します。
- 勤務スケジュールの作成
- 休日スケジュールの設定
- 勤務スケジュールと休日スケジュールの割り当てと更新

勤務テンプレートについて

勤務テンプレートは、一連の勤務日または勤務期間と、その勤務期間における日ごとの勤務時間で構成されます。勤務テンプレートは具体的な日付を指定するものではなく、単に 1 日または数日間の勤務パターンを示します。

たとえば、月曜日から金曜日までを通常の勤務日とする従業員の場合は、8 時間勤務の日が 5 日間、続いて休日が 2 日間という内容のテンプレートが考えられます。反対に、変則的な時間帯で勤務する従業員の場合には、たとえば 7 時間勤務の日が 4 日間、休日が 1 日、10 時間勤務の日が 1 日、休日が 1 日といったパターンの異なるテンプレートを設定することができます。

勤務テンプレートを使用して勤務スケジュールを作成します。勤務スケジュールにテンプレートを 1 つだけ使うことも、複数のテンプレートを組み合わせて複雑な勤務パターンを作成することもできます。テンプレートは、組織の勤務スケジュールの全パターンを表すために必要なだけいくつでも作成できます。

テンプレートの例

従業員が週 3 日間 22:00 から 6:00 まで勤務する場合、勤務テンプレートは以下のようになります。

[日番号]	[開始時刻]	[終了時刻]
1	22:00	24:00
2	00:00	06:00
2	22:00	24:00
3	00:00	06:00

[日番号]	[開始時刻]	[終了時刻]
3	22:00	24:00
4	00:00	06:00

勤務スケジュールと休日スケジュールの設定と割り当てに使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
勤務テンプレート	ABSW_TMPL_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[勤務テンプレートテーブル]	勤務テンプレートを定義します。勤務テンプレートは、従業員に固有の勤務パターンを示すものです。
勤務スケジュール	ABSW_SCHD_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[勤務スケジュールテーブル]	従業員要件および各自の業務要件に合うスケジュールを作成します。スケジュールとは、テンプレートで構成され、勤務期間と休日期間の周期的パターンを表すものです。
休日スケジュール	ABS_HOL_SCHD_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休日スケジュールテーブル]	各法定区域の全ての祝祭日を設定します。
勤務スケジュール	ABSW_SCHEDULE	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[勤務/休日スケジュール割当]、[勤務スケジュール]	個々の従業員に勤務スケジュールと休日スケジュールを割り当てます。また、スケジュールの割り当てを更新します。

勤務テンプレートの定義

勤務テンプレート ページにアクセスします。

勤務テンプレート

勤務テンプレート: KFWF005

名称:

Standard Part-Time 20 Hrs

勤務テンプレート詳細

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 |

最初 1-5/5 最後

*日番号	開始時刻	終了時刻	時間数	名称		
1	09:00	13:00	4.0	Monday	+	-
2	09:00	13:00	4.0	Tuesday	+	-
3	09:00	13:00	4.0	Wednesday	+	-
4	09:00	13:00	4.0	Thursday	+	-
5	09:00	13:00	4.0	Friday	+	-

勤務テンプレート ページ

- [勤務テンプレート]** 新しいテンプレートを定義する際に割り当てた、勤務テンプレート ID が表示されます。
- [日番号]** エントリごとに日番号を入力します。同じ日に複数の勤務時間帯がある場合は、同じ日番号を繰り返し使用します。
- [開始時刻]** 指定した日の勤務開始時刻を入力します。
- [終了時刻]** 指定した日の勤務終了時刻を入力します。
- [時間数]** [開始時刻] フィールドと [終了時刻] フィールドの入力値に基づいた、勤務時間数が表示されます。

勤務スケジュールの作成

勤務スケジュール ページにアクセスします。

勤務スケジュール

勤務スケジュール: KFW001

名称:

Standard 40 Hrs

開始日:

1980/01/01 31 火曜

勤務スケジュール詳細

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 |

最初 1/1 最後

連番	*勤務テンプレート	名称		
1	KUWT003	Standard 40 Hour Week	+	-

勤務スケジュール ページ

システムに登録されている各従業員に、雇用契約または業務要件に合った勤務スケジュールが割り当てられます。この個人スケジュールを使えば、各従業員ごとに現在および将来の勤務パターンを割り当てることができます。

【勤務スケジュール】 このページにアクセスするために入力した勤務スケジュール ID が表示されます。

【開始日】 勤務スケジュールが有効になる日付を入力します。この開始日は、スケジュールに従業員と関連付ける際に重要となります。

注: 全ての標準勤務テンプレートは、1 週間 7 日を基準とし、月曜始まりです。正確な計算結果を得るためには、[勤務スケジュール] ページの [開始日] にも月曜を指定する必要があります。

【連番】 勤務テンプレートの使用順序を指定する連番を入力します。

【勤務テンプレート】 勤務期間または休日期間の周期的パターンを表す勤務テンプレートを選択します。

スケジュールの例

必要に応じて何度でも同じテンプレートを使って、希望のスケジュールを作成することができます。たとえば、従業員が 7 日間連続で勤務した後 2 日間休日があり、次に 5 日間連続で勤務した後再び 2 日間休日があるという場合には、次のように設定します。

【連番】	【勤務テンプレート】	内容
1	[All Days]	テンプレートの定義に従って勤務 (7 日間連続)
2	[Two Days Off]	続く 2 日間は休日
3	[Five Days]	再び 5 日間連続で勤務
4	[Two Days Off]	続く 2 日間は再び休日

注: 上記の例では、標準では提供されていない勤務テンプレート値 “Five Days” を使用しています。既存の勤務テンプレートの定義や変更には、勤務テンプレート ページを使用します。

関連項目:

第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「勤務テンプレートの定義」、12 ページ

休日スケジュールの設定

休日スケジュール ページにアクセスします。

休日スケジュール

休日スケジュール: DBE

*名称: Berlin - Germany

休日スケジュール				加減	検索	全件表示	最初	1-6/9	最後
	*休日	名称							
1	2000/01/01	New Year's Day		+	-				
2	2000/04/21	Good Friday		+	-				
3	2000/04/24	Easter Monday		+	-				
4	2000/05/01	Labor Day		+	-				
5	2000/06/01	Ascension Day		+	-				
6	2000/06/12	Whit Monday		+	-				

休日スケジュール ページ

従業員が欠勤すると、システムで実際の休暇欠勤期間の計算が行われる際に、その従業員の休日カレンダーが使用されます。

[休日スケジュール] 休日スケジュールの ID が表示されます。

[休日] 組織がこのスケジュールに適用する祝祭日を全て入力します。ここで指定した休日は、休暇欠勤カレンダーに非勤務日として反映されます。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「組織構造基本テーブルの設定」、「休日スケジュールの設定」

勤務スケジュールと休日スケジュールの割り当てと更新

勤務スケジュール ページにアクセスします。

勤務スケジュール

Louis Ledoux EMP ID: KF0017 雇用コード番号: 0

勤務スケジュール データ

開始日: 1980/01/01

終了日:

*勤務スケジュール: KFW5002 Standard 39 Hrs Schedule

休日スケジュール: KF01 French Holiday Schedule

勤務スケジュール ページ

[開始日] この従業員について勤務スケジュールが有効となる日付を入力します。この日付が勤務スケジュールのキーとなり、この日付時点の勤務スケジュールが適用されます。開始は、スケジュールに割り当てられた最初のテンプレ

	レートの第 1 日です。スケジュールが完了するとシステムはこれを繰り返 し、勤務スケジュールが周期的に適用されます。
[終了日]	勤務スケジュールが無効になる日付を入力します。この日付には開始日 より後の日付を指定する必要があります。
[勤務スケジュール]	定義した期間について、従業員の勤務スケジュールを選択します。
[休日スケジュール]	定義した期間について、従業員の休日スケジュールを選択します。従業員 によって勤務スケジュールが異なる場合でも、休日スケジュールが同じで あることはよくあります。
<hr/> 重要: ここで休日スケジュールを入力しておかないと、休暇欠勤の処理を 実行することはできません。	

従業員の勤務スケジュールは、必要に応じて変更または追加することができます。従業員の職務が同一年内に変わった場合は、新しい行を挿入して新しい開始日とスケジュールを入力します。新しいスケジュールが有効になると、従業員の全データが新しい勤務スケジュールにマッピングされます。福利厚生処理、休暇欠勤処理、および休暇欠勤カレンダーには新しいスケジュールが反映されます。

注: 新しい開始日と終了日を入力する前に、現行スケジュールの開始日と終了日を必ず確認してください。新規開始日は全て、それに関連付けられた勤務スケジュールの開始日になります。

休暇福利厚生プランの設定

休暇福利厚生プラン テーブルを設定するには、福利厚生プラン テーブル コンポーネント (BENEFIT_PLAN_TABLE) と休暇プラン テーブル コンポーネント (ABSV_PLAN_TABLE) を使用します。

このセクションでは、以下の作業を行う方法について説明します。

- 休暇取扱機関の設定
- 休暇福利厚生プランの追加
- 休暇付与ルール の定義
- 休暇プランの福利厚生プログラムへの追加

休暇福利厚生プランの設定に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
福利厚生プラン	BENEFIT_PLAN_TABLE	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤設定]、[福利厚生プラン] [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[基本福利厚生]、[プランと取扱機関]、[福利厚生プランテーブル]	休暇福利厚生プランの基本的な条件を定義します。 注: 全ての福利厚生プランをここで定義します。
休暇プラン テーブル	ABSV_PLAN_TABLE	[HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[人事・労務管理]、[休暇欠勤]、[休暇プランテーブル]	各休暇福利厚生プランの有給休暇付与ルールについて定義します。

関連項目:

第 4 章、「休暇管理」、「従業員への休暇プランの割り当て」、35ページ

第 4 章、「休暇管理」、「有給休暇情報の更新」、36ページ

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「機関の設定」

休暇取扱機関の設定

休暇プランでは、取扱機関として自社組織を指定できます。

休暇福利厚生プランの追加

福利厚生プラン ページにアクセスします。

福利厚生プラン

プラン タイプ: 10 医療 福利厚生プラン: K1MED

福利厚生プラン 検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

*有効日: 2004/01/01

*名称: K1MED 略称: K1MED

セットID: K1USA

機関 ID: G1BENEFITS GPUS Benefit Vendor

URL ID:

グループ番号:

デフォルト控除コード:

支払モード

支払モード: 控除として支払

買掛金管理支払日: 小切手発行日

EDI プラン補償内容:

EDI 保険行コード:

セルフサービスプラン詳細:

社内管理者連絡先

連絡先ID	*連絡先 ID	連絡先詳細
1		

福利厚生プラン ページ

異なる有給休暇スケジュールに対して個別に休暇プランを設定します。

注: 休暇欠勤管理ビジネス プロセスの休暇プランで必須となるフィールドを次に示します。これ以外のフィールドは他の福利厚生プランに適用されます。福利厚生プラン ページについては、『PeopleSoft Enterprise 9.0 Human Resources PeopleBook: Manage Base Benefits』に詳しく記載されています。操作性を向上させるため、休暇欠勤管理メニューからもアクセスできるようになっています。

[プラン タイプ] 休暇プランの場合は、ページにアクセスする際、プラン タイプに [休暇] を選択します。

注: プラン タイプには休暇を使用することをお勧めします。このプラン タイプは PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理で休暇処理用に用意されているものです。プラン タイプを追加変更するには、多くの場合関連する処理ロジックの複雑な更新が必要となります。

[福利厚生プラン] このページにアクセスするために入力した福利厚生プラン ID が表示されます。

[機関 ID] 取扱機関のリストから該当する機関 ID を選択します。リスト中に該当する取扱機関がない場合は、機関テーブル コンポーネント (PROVIDER_TABLE) にアクセスして追加します。

重要: 特定の福利厚生プランに対して有効な取扱機関を指定するには、その取扱機関が既に機関テーブル コンポーネントで定義されており、その有効日が当該福利厚生プランの有効日と同日またはそれ以前に指定されている必要があります。

参照: PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「機関の設定」、「機関情報の入力」

休暇付与ルールの定義

休暇プラン テーブル ページにアクセスします。

休暇プラン テーブル

福利厚生プラン: KGVACN UK Vacation Plan

*残休暇日数上限: 28,000

繰越休暇日数上限: 10,000

有給付与周期

☒ 年次
☐ 月次

休暇付与変更要因

☒ 勤続期間
☐ 年齢

休暇付与レート

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1-3/6 | 最初 | 最後

勤続年数	年毎の取得日数		
0	23,000	+	-
1	24,000	+	-
2	25,000	+	-

特別休暇付与レート

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

勤続年数			
		+	-

休暇プラン テーブル ページ

[福利厚生プラン] 休暇プラン名が表示されます。

[残休暇日数上限] 従業員が 1 つの期間内に取得できる休暇の最大日数を入力します。

[繰越休暇日数上限] 従業員が次の期間に繰り越しできる休暇の最大日数を入力します。

[有給付与周期] 付与期間の長さ、処理を実行する頻度を選択します。デフォルトは [年次] ですが、必要に応じて [月次] に変更できます。

18

Copyright © 1988 – 2006, Oracle. All rights reserved.

有給付与周期を変更すると、[休暇付与レート] と [特別休暇付与レート] グループ ボックスに表示される期間が自動的に変更されます。

[休暇付与変更要因]

[勤続期間] か [年齢] のどちらかを選択します。どちらを選択するかによって、[休暇付与レート] グループ ボックスに表示される値も変わります。

[休暇付与レート]

[休暇付与変更要因] グループ ボックスで選択した内容（従業員の勤務期間または年齢）に合わせて、このプランでの休暇付与スケジュールを [休暇付与レート] グループ ボックスに入力します。

[特別休暇付与レート]

勤続年数にのみ基づいて付与される特別休暇を入力します。小数点以下 3 桁まで入力できます。[有給付与周期] グループ ボックスでの選択に応じて、年間または月間の値を入力します。

福利厚生プログラムへの休暇プランの追加

福利厚生/控除プログラム コンポーネントにアクセスします。

注: このコンポーネントのフィールドの多くは休暇プランには適用されません。

休暇プランを定義したら、その休暇プランを福利厚生プログラムに含めます。福利厚生プログラムを使って、さまざまな福利厚生プランを 1 つのプログラムにまとめます。たとえば、給与ベースの従業員用の福利厚生プログラムには、休暇プラン、社有車貸与プラン、産前産後休業プランなどを含めることができます。従業員情報を設定する際に、従業員に福利厚生プログラムを割り当てます。後で各従業員を福利厚生プランに登録する際は、その従業員に割り当てた福祉厚生プログラムの中にあるプランのみが登録可能な選択肢となります。

第 3 章

休暇欠勤管理

この章では、共通フィールドと、以下の内容について説明します。

- 休暇欠勤データの管理
- 休暇欠勤サマリの確認
- 休暇欠勤レポートの実行

この章で使用する共通フィールド

開始日	休暇欠勤の開始日を入力します。
終了日時	休暇欠勤の終了日時を入力します。
休暇欠勤タイプ	休暇欠勤のタイプを選択します。選択可能な休暇欠勤タイプは、システムの設定方法によって異なります。
休暇欠勤コード	休暇欠勤タイプの詳細情報を示すコードを選択します。

休暇欠勤データの管理

このセクションでは、以下の作業を行う方法について説明します。

- 休暇欠勤データの入力
- (BEL/NLD) 継続欠勤の管理
- フォローアップの入力
- 休暇欠勤に関するコメントの記録

休暇欠勤情報コンポーネント (ABSENCE HISTORY) では、従業員の休暇欠勤に関する全ての一般情報を入力し、追跡管理します。実際の休暇欠勤時間、その休暇欠勤に関するフォローアップ、コメントなどは、このコンポーネントを使って入力します。

注: 休暇欠勤の一般情報はこのコンポーネントで全て管理できますが、規制や法規定などにより、特定の休暇欠勤情報を詳細に管理しなければならない場合のために、専用のページも用意されています。たとえば、イギリスの従業員については「産前産後/育児休業 GBR」の産前産後休業ページでイギリスの産前産後休業を追跡管理することができます。

休暇欠勤データの管理に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇欠勤データ	ABSENCE_HISTORY	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[休暇欠勤データの作成/更新]	休暇欠勤データの詳細を入力します。休暇情報を入力する場合は、このページではなく休暇申請ページを使用します。
産休日	ABS_HIST_MAT_SEC	休暇欠勤データページの [産前産後休業] のリンクをクリックします。このリンクは、[休暇欠勤タイプ] に [産前産後休業] を指定すると表示されます。	[休暇欠勤タイプ] に [産前産後休業] を指定した従業員について、出産予定日や実際の出産日を入力します。
継続欠勤	ABS_RECUR_SEC	休暇欠勤データページの該当する国旗の下に表示される [継続欠勤] のリンクをクリックします。	ベルギー/オランダの規定に基づいて、継続欠勤情報を追跡管理します。
フォローアップ	ABSENCE_HISTORY2	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[休暇欠勤データの作成/更新]	休暇欠勤のフォローアップ詳細や休暇欠勤に伴って必要となる措置を入力します。たとえば、欠勤理由が勤務中の負傷かどうか、継続的な疾病によるものかどうかなどを指定します。
コメント	ABSENCE_HISTORY3	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[休暇欠勤データの作成/更新]	従業員の休暇欠勤に関するコメントを記録します。

休暇欠勤データの入力

休暇欠勤データ ページにアクセスします。

休暇欠勤データ		フォローアップ		コメント	
Kees den Bakker		EMP		ID: KN0003	雇用コード番号: 0
<div> <div>休暇欠勤データ</div> <div> 検索 全件表示 <div> <div>最初</div> <div>1/2</div> <div>最後</div> </div> </div> </div>					
*開始日時:	1999/04/02	日数:		時間数:	
復職日/時:	1999/12/01	累積日数:	243.000		
*休暇欠勤タイプ:	501 疾病				
休暇欠勤コード:		法定区域:	オランダ		
理由:					
	<input type="checkbox"/> 会社承認済	承認日:			
通知日:		通知時刻:		通知者:	
<div> <div>ベルギー</div> <div> 継続欠勤 </div> </div>					
	<input type="checkbox"/> 後任配置義務	配置期限:			

休暇欠勤データ ページ (1/2)

<div> <div>ドイツ</div> <div> <div>開始日:</div> <div>終了日:</div> </div> </div>					
<div> <div>イタリア</div> <div> <div>往診あり <input type="checkbox"/></div> <div>往診結果:</div> <div>認定欠勤日数:</div> </div> </div>					
<div> <div>オランダ</div> <div> <div>通知開始日:</div> <div>1999/04/03</div> <div>通知終了日:</div> <div>1999/12/02</div> <div>雇用コード No.:</div> <div>0</div> </div> </div>					
<div> <div> 継続欠勤 </div> <div> 障害者データ </div> </div>					
<div> <div>WAO/WIA データ</div> <div> 検索 全件表示 <div> <div>最初</div> <div>1/1</div> <div>最後</div> </div> </div> </div>					
*日付:		WAO/IVA/WGA クラス:			

休暇欠勤データ ページ (2/2)

[開始日時]

休暇欠勤の開始日時を入力します。

[日数]

休暇欠勤の日数と時間数それぞれの合計が表示されます。システムによる計算結果は上書きできます。

注: システムによる期間計算には、従業員の勤務スケジュールと休日スケジュールが考慮されます。このため、休暇欠勤の開始日から終了日までの単なる経過時間ではなく、疾病によって勤務できなかった実際の日数や時間数が計算されます。

[休暇欠勤タイプ]	休暇欠勤のタイプを入力します。[産前産後休業]を選択すると、産休日ページへの[産前産後休業]リンクが表示されます。
[法定区域]	従業員の法定区域が表示されます。
[理由]	休暇欠勤理由の詳細を入力します。
[会社承認済]	休暇欠勤が会社で承認済みの場合は、このチェック ボックスをオンにします。
[承認日]	該当する場合は、休暇欠勤が承認された日付を入力します。
[通知日]、[通知時刻]、[通知者]	休暇欠勤が最初に通知された日時と、通知した人を入力します。
(BEL) [ベルギー]	
[後任配置義務]	この休暇欠勤で代任が必要な場合は、このチェック ボックスをオンにします。このオプションは、組織内でポジションが不在になる場合にだけ適用されます。
[配置期限]	代任者の配置が必要となる期間が終了する日付を入力します。
(DEU) [ドイツ]	
[開始日]	従業員の産前産後休業の開始日を入力します。
[終了日]	従業員の産前産後休業の終了日を入力します。
(ITA) [イタリア]	
[往診あり]	医師が往診して疾病を確認する必要がある場合は、このチェック ボックスをオンにします。
[往診結果]	医師による往診の結果を示す選択肢を選びます。
[認定欠勤日数]	医師が認定した欠勤日数を入力します。
(NLD) [オランダ]	
[通知開始日]	疾病による欠勤を ARBO (Arbeidsomstandigheden) サービス機関に報告した日付を表示します。このフィールドは、VpMeld 疾病通知処理によって値が入力されます。
[通知終了日]	疾病による欠勤が終了したことを ARBO サービス機関に報告した日付を表示します。このフィールドは、VpMeld 疾病通知処理によって値が入力されます。
[継続欠勤]	このリンクをクリックすると、継続欠勤ページにアクセスします。
[障害者データ]	欠勤が障害に関連する場合は、このリンクをクリックして障害者データ ページにアクセスします。
[WAO/WIA データ]	従業員が長期就業不能 WAO (Wet op de arbeidsongeschiktheidsverzekering) または WIA (Wet Werk en Inkomen naar Arbeidsvermogen) になった日付を入力します。

[WAO/IVA/WGA クラス]

個人の傷害分類を選択します。2006 年 1 月 1 日以前に就業不能と申告された従業員の場合は、WAO 法の対象となり、同法の定義による分類が適用されます。

2006 年 1 月 1 日以降は、WAO 法に代わって WIA 法が施行され、従業員の傷害を完全傷害 (IVA [Inkomensvoorziening Volledig Arbeidsongeschikten]) と部分傷害 (WGA [Werkhervatting Gedeeltelijk Arbeidsgeschikten]) に分ける新しい分類が導入されました。新しい事例は全て、WIA に基づいて分類する必要があります。

関連項目:

[第 4 章、「休暇管理」、「休暇申請の入力」、38ページ](#)

[第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「休暇欠勤データについて」、3ページ](#)

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.0 PeopleBook: 人事・労務管理、「人事レコードへの追加情報の入力」、「障害データの追跡管理」

[第 5 章、「\(NLD\) オランダ疾病レポートの使い方」、41ページ](#)

(BEL/NLD) 継続欠勤の管理

継続欠勤ページにアクセスします。

継続欠勤							
前回休暇欠勤				カラム名	検索	全件表示	最初 1-2/2 最後
復職日	雇用レコード番号	欠勤タイプ	名称	開始日	継続	開始日	
<input type="checkbox"/> 2000/02/07	0	504	その他の疾病	2000/02/01	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 1998/05/12	0	501	疾病	1998/04/27	<input type="checkbox"/>		

継続欠勤ページ

ベルギーおよびオランダの法規定では、疾病による欠勤が前回の欠勤の再発である場合に、それを記録しておくことが義務付けられています。たとえば、ある従業員が 1 か月病気で欠勤した後 3 日間だけ勤務し、同じ病気でまた 1 週間欠勤したとします。この場合、2 回目の欠勤は前回欠勤の再発、つまり継続欠勤として記録する必要があります。

継続欠勤ページにアクセスすると、それまでの全ての欠勤が表示されます。記録中の欠勤が前回までの欠勤と関連する場合、関連する欠勤の「復職日」の横のチェック ボックスをオンにし、現在の欠勤とリンクさせます。

フォローアップの入力

フォローアップ ページにアクセスします。

休暇欠勤データ

フォローアップ*

コメント

Kees den Bakker

EMP

ID: KN0003

雇用コード番号: 0

休暇欠勤データ

検索 | 全件表示

最初 1/2 最後

開始日時: 1999/04/02

復職日/時: 1999/12/01

☐ 医師確認済
 ☐ 勤務中の負傷
 ☐ OHA に照会
 ☐ カウンセリング
 ☐ 懲戒・指導

*休暇欠勤タイプ: 疾病

休暇欠勤コード:

確認日:

保険事故番号:

認定書詳細

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

タイプ:

受領日:

+ -

*認定期間開始:

認定期間終了:

フォローアップ ページ

- [医師確認済]

休暇欠勤について従業員の医師に連絡した場合は、このチェック ボックスをオンにします。
- [確認日]

医師に連絡した日付を入力します。
- [勤務中の負傷]

欠勤が勤務中の負傷に関連する場合、このチェック ボックスをオンにします。
- [保険事故番号]

[勤務中の負傷] チェック ボックスをオンにした場合に、割り当てられた保険事故番号を入力します。このフィールドは、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の安全衛生管理ビジネス プロセスを使用している場合に☐入力します。安全衛生管理モジュールで入力された全ての保険事故が、オプションとして☐入力可能です。

注: 勤務中の負傷に関連する休暇欠勤データを追跡管理するには、そのような情報を管理できるようにシステムを設定する必要があります。

- [OHA に照会]

フォローアップとして OHA (労働安全衛生管理当局) への照会が適当である場合、このチェック ボックスをオンにします。
- [カウンセリング]

フォローアップとしてカウンセリングが適当である場合、このチェック ボックスをオンにします。
- [懲戒・指導]

フォローアップとして懲戒や指導が適切である場合、このチェック ボックスをオンにします。
- [認定書詳細]
- [タイプ]

フォローアップに認定書の入手が含まれる場合は、認定書のタイプを指定します。使用可能な選択肢は以下のとおりです。

[医師証明書]: 欠勤従業員の医師による認定書です。

[自己申告書]: 欠勤従業員本人による認定書です。

[受領日]

認定書を受領した日付を入力します。

[認定期間開始]、[認定期間終了]

認定書の有効期間の開始日と終了日を入力します。継続的な疾病の場合、認定書の更新が必要となる時期を管理するために使います。

関連項目:

第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「休暇欠勤データについて」、3 ページ

休暇欠勤に関するコメントの記録

“休暇欠勤データの作成/更新” - コメント ページにアクセスします。

The screenshot shows a web application interface for managing vacation and sick leave data. At the top, there are tabs for '休暇欠勤データ' (Vacation/Sick Leave Data), 'フォローアップ' (Follow-up), and 'コメント' (Comments). The 'コメント' tab is selected. Below the tabs, the employee's name 'Kees den Bakker' and code 'EMP' are displayed, along with their ID 'KN0003' and employment code '雇用コード番号: 0'. The main content area is titled '休暇欠勤データ' and contains a table with columns for '開始日時' (Start Date/Time), '復職日/時' (Return Date/Time), '休暇欠勤タイプ' (Vacation/Sick Leave Type), and '休暇欠勤コード' (Vacation/Sick Leave Code). The first row shows a start date of 1999/04/02, a return date of 1999/12/01, and a type of '疾病' (Illness). Below the table, there is a 'コメント' (Comments) section with a search bar and a list of comments. The first comment is dated 1999/04/02 and contains the text: 'Due to the accident injury from the last period; the employee is now partially (80%) back to work.'

“休暇欠勤データの作成/更新” - コメント ページ (1/2)

“休暇欠勤データの作成/更新” - コメント ページ (2/2)

[疾病レベル]

このパーセント値は、オランダの疾病レポートで、部分疾病かどうかの判定に利用されます。100 パーセント未満の場合は部分疾病であることを示します。

治療にかかる時間数を入力します。

欠勤従業員が自宅療養中の場合は、このチェック ボックスをオンにします。住所フィールドに従業員の個人住所データが表示されます。このフィールドへの入力できません。従業員の住所を変更するには、“人事・労務管理”の“個人情報の更新”コンポーネント (PERSONAL_DATA) を使用してください。

[従業員の電話番号]

Copyright © 1988 – 2006, Oracle. All rights reserved.

関連項目:

第 5 章、「(NLD) オランダ疾病レポートの使い方」、41 ページ

休暇欠勤サマリの確認

このセクションでは、休暇欠勤インジケータの概要およびカレンダーで休暇欠勤情報を表示する方法について説明します。

休暇欠勤インジケータについて

PeopleSoft では、休暇、疾病欠勤などの理由にかかわらず、従業員の休暇欠勤履歴を確認するためのサマリ ページがいくつか用意されています。この情報を確認すれば、休暇欠勤の傾向やパターンを把握できます。

休暇欠勤カレンダーのオプションは、休暇欠勤パラメータを設定したときに既に定義されています。カレンダーに表示されるインジケータには、以下の 2 つのタイプがあります。

- 継続休暇欠勤インジケータ

終了日を指定しないで休暇欠勤を入力すると、継続休暇欠勤インジケータが表示されます。このインジケータは、その休暇欠勤には終了日がまだ入力されていないことを示します。

- 複数休暇欠勤インジケータ

1 人の従業員に対し 1 日に 2 回以上の休暇欠勤を入力すると、複数休暇欠勤インジケータが表示されます。このインジケータは、該当する従業員の休暇欠勤が、たとえば疾病欠勤と私用休暇など、合わせて 2 回以上入力されていることを示します。

休暇欠勤サマリの確認に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇欠勤カレンダー	ABSENCE_CALENDAR	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[休暇欠勤カレンダーの確認]、[休暇欠勤カレンダー]	従業員の休暇欠勤情報を図を使ったフォーマットで表示します。
休暇欠勤カレンダー – “凡例 – 休暇欠勤タイプ”	ABS_TYPE_SEC	休暇欠勤カレンダー ページの [凡例] グループ ボックスにある [休暇欠勤タイプ] リンクをクリックします。	月のカレンダーに使用されている全てのカレンダー イメージの定義を表示します。 注: このページは、休暇欠勤のある従業員でのみ有効です。
従業員別サマリ	ABS_SUM_EMPL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[従業員別サマリ]	各従業員の全休暇欠勤のリストを表示します。
部門別サマリ	ABS_SUM_DEPT	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[部門別サマリ]	部門内の休暇欠勤を全て表示します。
部門ツリー別サマリ	ABS_SUM_DEPT2	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤情報]、[部門ツリー別サマリ]	部門および下位部門内の休暇欠勤を全て表示します。
育児休業	ABS_PAR_EE_INQ_UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[産前産後/育児休業 GBR]、[従業員別育児休業の確認]	従業員の全扶養家族についての育児休業のリストを表示します。このリストは必要に応じて次の雇用主に印刷して渡すことができます。
育児休業	ABS_PAR_DEPTINQ_UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[産前産後/育児休業 GBR]、[部門別育児休業の確認]	ある部門の育児休業のリストを従業員 ID 別に表示します。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook、「PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎のレポート群」、「休暇欠勤管理レポート」

カレンダーの休暇欠勤表示

休暇欠勤カレンダー ページにアクセスします。

休暇欠勤カレンダー

Tocurrent1 DefaultEMPID: B-BARET100雇用コード番号: 0

検索条件

5 月2005

◀◀

◀

▶

▶▶

凡例

休暇欠勤タイプ

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休暇欠勤カレンダー ページ

各休暇欠勤日について、その休暇欠勤タイプの図形イメージが定義されていれば、その図形イメージが表示されます。図形イメージが定義されていない場合には、カレンダーには何も表示されません。

日付または図形イメージをクリックすると、特定の休暇欠勤の詳細情報が表示されます。

[検索条件]

カレンダーに表示される年度と月をこのグループ ボックスで指定します。矢印ボタンを使って表示する月を変えることができます。

- ◀◀

このボタンをクリックすると、前年の同じ月が表示されます。
- ◀

このボタンをクリックすると、前月が表示されます。
- ▶

このボタンをクリックすると、翌月が表示されます。
- ▶▶

このボタンをクリックすると、翌年の同じ月が表示されます。

[凡例]

[休暇欠勤タイプ] このリンクをクリックして、休暇欠勤タイプ凡例ページにアクセスします。表示中の月のカレンダーに使用されている全てのカレンダー イメージの定義が表示されます。

関連項目:

第 2 章、「[休暇欠勤データの設定](#)」、「[休暇欠勤パラメータの定義](#)」、7 ページ

休暇欠勤レポートの実行

このセクションでは、休暇欠勤レポートを実行するページと、イギリスの Bradford スコア レポート (ABS004UK) の実行方法について説明します。

休暇欠勤レポートの実行に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇欠勤リスト	RUNCTL_ABS001	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[休暇欠勤リスト]	休暇欠勤リストレポート (ABS001) を実行して、従業員の休暇欠勤履歴に関する情報を出力します。 このレポートを実行する前に、従業員テーブルのリフレッシュプロセス (PRCSRUNCNTL) を実行しておきます。
休暇欠勤期間	RUNCTL_FROMTHRU	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[休暇欠勤期間]	休暇欠勤期間レポート (ABS002) を実行して、休暇欠勤期間数に関する情報を出力します。
休暇欠勤時間数	RUNCTL_ABS003	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[休暇欠勤時間数]	休暇欠勤時間数レポート (ABS003) を実行して、休暇欠勤時間に関する情報を出力します。 注: このレポートを実行する前に、従業員テーブルのリフレッシュプロセスを実行しておきます。
Bradford スコア GBR	RUNCTL_ABS004UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[Bradford スコア GBR]	(GBR) Bradford スコア レポートを実行します。このレポートには、イギリスの法定区域のみを対象に、休暇欠勤が出力されます。レポートには、部門、従業員氏名、従業員 ID、従業員タイプ、職務名、休暇欠勤の合計数、合計日数、および Bradford スコアが含まれます。

(GBR) Bradford スコア レポートの実行

Bradford スコア GBR ページにアクセスします。

Bradford スコア GBR

ラン コントロール ID: 001
[レポート マネージャ](#)
[プロセス モニター](#)
[プロセス リクエスト](#)

言語コード:

レポート リクエスト パラメータ

開始日:
終了日:

法定区域:

Bradford スコア GBR ページ

このレポートの Bradford スコア列は、以下の情報に基づいて計算されます。

- 休暇欠勤の合計数 (A)
- 休暇欠勤の合計日数 (B)
- $A^2 \times B$

注: このレポートを実行する前に、従業員テーブルのリフレッシュ プロセスを実行しておきます。

[法定区域]

レポートの対象のイギリス法定区域を選択します。イギリスの区域に合わせて法定区域を設定しておく、たとえば、スコットランドやウェールズなどの区域別にレポートを実行することができます。

イギリスの会社の全従業員のレポートを実行する場合、このフィールドを空白にしておきます。

第 4 章

休暇管理

この章では、以下の内容について説明します。

- 有給休暇付与の管理
- 休暇情報の管理

有給休暇付与の管理

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 従業員への休暇プランの割り当て
- 有給休暇情報の更新

有給休暇付与の管理に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇プラン	ABSV_PLANS	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇計画・取得]、[休暇プラン]	従業員へ休暇プランを割り当てます。
休暇取得処理	RUNCTL_ABS701	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇計画・取得]、[休暇取得]	従業員の休暇取得レコードを、会社コードと休暇プラン単位で更新します。

従業員への休暇プランの割り当て

休暇プラン ページにアクセスします。

休暇プラン

Tocurrent1 DefaultEMPID: B-BARET100雇用コード番号: 0

休暇プラン タイプ

検索 | 全件表示最初1/1最後

プラン タイプ: 51 休暇

休暇プラン日

検索 | 全件表示最初1/1最後

*有効日: 1997/04/01

プラン加入ステータス: ☒ 加入 ☐ 非加入 ☐ 解約

福利厚生プログラム: BAS Retro Regression

福利厚生プラン: BP0232 Test Vacation Time

通貨: USD

*選択日: 1997/04/14

従業員ステータス: アクティブ

休暇プラン ページ

- [プラン タイプ]

休暇プラン タイプが表示されます。デフォルトは“休暇”です。
- [プラン加入ステータス]

プラン加入ステータスを選択します。以下のいずれかを指定できます。
[加入]: 従業員がプランを利用する場合
[非加入]: 従業員がプランを利用しない場合
[解約]: 従業員がプランを解約する場合
- [選択日]

プランを選択した日付を指定します。
- [福利厚生プログラム]

従業員の福利厚生プログラムに関する情報が表示されます。
- [福利厚生プラン]

福利厚生プラン テーブルの値から休暇福利厚生プランを選択します。
- [通貨]

福利厚生プランで使われている通貨が表示されます。

有給休暇情報の更新

休暇取得処理ページにアクセスします。

休暇取得処理

ラン コントロール ID: 001

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

レポート リクエスト パラメータ

*会社コード:

GBI

Global Business Institute 9999

取得

*休暇プラン:

現期間終了日:

31

*次期間終了日:

31

有給休暇取消

☐ 前の期間に戻す

休暇付与基準

☒ 採用日
 ☐ 再雇用日

休暇取得処理ページ

[休暇プラン]

休暇プラン名を選択します。

[現期間終了日]

以前に休暇取得処理を実行したことがある場合は、[現期間終了日] フィールドに前回実行時の次期間終了日の日付が自動的に設定され、このフィールドは表示専用となります。また、[次期間終了日] には、有給付与周期の値に基づいて、現期間終了日から 1 年後または 1 か月後の日付が設定されます。

休暇情報の管理

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 休暇申請の入力
- 休暇申請の承認
- 休暇データの追跡管理

休暇情報の管理に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
休暇申請	ABSV_REQUEST	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇計画・取得]、[休暇申請/承認]	休暇申請を入力して、承認済の印を付け、その承認に関する追跡情報を追加します。
休暇承認	ABSV_REQ_SEC	休暇申請ページの[承認]リンクをクリックします。	休暇が承認されたことを示します。
休暇情報	ABSENCE_VACATION	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇計画・取得]、[休暇情報の入力]	従業員の休暇データを追跡管理します。

休暇申請の入力

休暇申請ページにアクセスします。

注: 従業員の休暇申請を記録する前に、休暇取得処理を実行し、従業員の休暇取得レコードが最新の状態になっていることを確認してください。

休暇申請

Tocurrent1 Default EMP ID: B-BARET100 雇用コード番号: 0

申請データ

会社コード: 福利厚生プラン:

有給休暇計算処理日: 現在

繰越日数: 0.000

現期間の取得可能日数: 0.000 予約済/取得済日数: 0.000

取得可能日数合計: 0.000 残日数: 0.000

申請日

休暇欠勤タイプ*

申請日

開始日

終了日

日数

承認

	2005/05/23				承認
--	------------	--	--	--	----

休暇申請ページ

[有給休暇計算処理日] 休暇取得処理を実行する前に休暇取得処理ページで指定した現期間終了日が表示されます。

[繰越日数] 前期からの繰越日数が表示されます。

[現期間の取得可能日数] 休暇プラン テーブル ページの情報に基づいて自動計算された現在の休暇付与日数が表示されます。この値は、現行の休暇付与期間について休暇取得処理を実行した後で計算されます。

[予約済/取得済日数]	予約済または取得済の日数が表示されます。このフィールドは申請が承認されるまで、[開始日]と[終了日]への入力値に応じて動的に更新されます。
[取得可能日数合計]	休暇取得処理による更新結果に基づいて、取得可能な休暇日数の合計値が表示されます。
[残日数]	残りの日数が表示されます。このフィールドは申請が承認されるまで、[開始日]と[終了日]への入力値に応じて動的に更新されます。
[休暇欠勤タイプ]	今回の申請の休暇欠勤タイプを選択します。
[申請日]	休暇を申請した日付を入力します。デフォルトは現在の日付です。
[開始日]	申請する休暇の開始日を入力します。
[終了日]	申請する休暇の終了日を入力します。
[日数]	休暇日数が表示されます。この日数は、開始日と終了日の差異ではありません。開始と終了の日付に従業員の勤務スケジュールおよび休日スケジュールと照合の上、従業員の実際の勤務予定日のうち休暇になる日数が算出されます。この値は上書きできます。
[承認]	このリンクをクリックして、休暇承認ページにアクセスします。休暇申請は承認がなくても保存できます。また、この申請を承認することもできます。

関連項目:

第 4 章、「休暇管理」、「有給休暇情報の更新」、36 ページ

休暇申請の承認

休暇承認ページにアクセスします。

休暇承認

☐ 承認済

承認者:

承認日:

休暇承認ページ

[承認済]	申請を承認するには、このチェック ボックスをオンにします。
[承認者]	承認者の従業員 ID を指定します。
[承認日]	申請が承認された日付を入力します。

休暇データの追跡管理

休暇情報ページにアクセスします。

休暇情報

Tocurrent1 DefaultEMPID: B-BARET100雇用コード番号: 0

休暇データ

検索 | 全件表示最初1/1最後

開始日:2005/05/23

終了日:

日数:

*休暇欠勤タイプ:

法定区域:ア刈カ

理由:

コメント

検索 | 全件表示最初1/1最後

*記入日:

コメント:

休暇情報ページ

注: 休暇情報ページで行を削除しても、休暇申請ページの行が自動的に削除されたり、従業員の予約済または取得済日数が減ることはありません。

- [開始日]

[開始日]、[終了日] および [日数] の各フィールドの値は、休暇申請ページで設定した値が表示され、入力できません。
- [休暇欠勤タイプ]

休暇欠勤タイプを選択します。
- [理由]

休暇の理由を入力します。

第 5 章

(NLD) オランダ疾病レポートの使い方

この章では、オランダの疾病レポート、統計作成プロセス、および疾病登録レポートの概要と、疾病レポートの作成方法について説明します。

オランダ疾病レポートについて

PeopleSoft Enterprise HRMS は、次のアプリケーションを使用してオランダ疾病レポートを作成します。

- 休暇欠勤管理のビジネス プロセス

休暇欠勤管理のビジネス プロセスを使用すると、ヒューマン リソースで従業員の休暇欠勤を記録し、そのレポートを作成することができます。

- PeopleSoft Enterprise Global Payroll for the Netherlands

Global Payroll for the Netherlands がインストールされている場合は、グローバル ペイロール内（休暇欠勤イベント NLD ページを使用）で休暇欠勤データを入力できます。Global Payroll for the Netherlands の疾病レポートは、ヒューマン リソースのレポートと同じ機能を提供しますが、グローバル ペイロールで記録された休暇欠勤データについてもレポートされる点が異なります。

オランダ産業保険委員会 (Bedrijfsvereniging) に登録されている企業は、オランダの法規に従って雇用された従業員の疾病欠勤について日次レポートを作成する義務があります。欠勤レポートは、オランダの労働安全衛生法令に基づき、ARBO (Arbeidsomstandigheden、労働環境) サービス機関へ提出されます。PeopleSoft のシステムでは、ARBO サービス機関の GAK Arbodienst (Arbodienst) と通信するサードパーティ製品 Vpmeld のインポート定義に基づくインターフェイスを使用しています。その他の ARBO 認定サービス機関との通信を可能にするために、同じ Vpmeld インポート定義に基づいた別のサードパーティ製品 Plato が開発されています。

PeopleSoft のシステムと Vpmeld 間のインターフェイスは、システムで必要な全ての情報を入力できるプロセスをサポートしています。Vpmeld は検証やメッセージングを実行します。

PeopleSoft のシステムには、疾病欠勤の情報を抽出、レポートするプロセスが 3 つあります。Vpmeld のバージョン 1.9 のインポート定義に基づき、これらの全プロセスで、Vpmeld へのインポート ファイルが作成されます。なお、ファイルは Vpmeld 1.11 にも対応しています。ファイルは %PS_SERVDIR ディレクトリに作成され、自動連番が付きます。

PeopleSoft のシステムから Vpmeld には、以下の情報が送信されます。Vpmeld は情報を受信すると、該当する組織との必要な処理を順次実行します。

- PeopleSoft データベースに保存されている会社関連、従業員関連の全情報
- 疾病に関する全通知（初回通知、更新通知、修正通知を含む）
- 疾病の終了に関する全通知（初回通知、更新通知、修正通知を含む）

注: この処理の対象となる休暇欠勤情報は、休暇欠勤タイプが 501、502、503、504、505、506 および 507 のものに限られます。

統計作成プロセスについて

統計作成プロセスは、ラン コントロール ページで指定した月の疾病統計を生成し、その情報を PS_ABS_STAT_NLD テーブルに格納します。

注: Global Payroll for the Netherlands で提供される疾病統計作成 NLD プロセス (GPNLAM01) でも、PS_ABS_STAT_NLD テーブルに値が入力されます。これら 2 つのプロセスの違いは、休暇欠勤データのソースだけです。Global Payroll for the Netherlands はグローバル ペイロールで入力された休暇欠勤データを利用し、休暇欠勤管理のプロセスではヒューマン リソースで入力された休暇欠勤データを利用します。

次の表では、PS_ABS_STAT_NLD テーブルのフィールドを説明しています。

フィールド名	フォーマット	説明	値
EMPLID	Char (11)	従業員 ID	
EMPL_RCD	Num (3)	雇用レコード番号	
COMPANY	Char (3)	会社	
SETID	Char (5)	セットID	
DEPTID	Char (10)	部門	
NL_FROM_YEAR	Num (4)	開始年	
NL_FROM_MONTH	Num (2)	開始月	
BEGIN_DT	Date	開始日	
CREATION_DT	Date	作成日	
SEX	Char (1)	性別	F または M
ABSENCE_TYPE	Char (3)	休暇欠勤タイプ	501 ~ 507
AGE_NLD	Num (3)	年齢	
EMPL_RCD_ILI_NLD	Num (10,3)	勤務日数の係数 (就業日数を該当期間の日数で割った値)。 たとえば、1 月 10 日に採用された従業員の係数は 22/31 になります。	0 ~ 1

フィールド名	フォーマット	説明	値
EMPL_RCD_ELI_NLD	Num (10,3)	長期疾病を除外した勤務日数の係数。長期疾病と見なされる休暇欠勤日数は、勤務日数に含まれません。	0 ~ 1
FTE_ILI_NLD	Num (10,3)	勤務日数に FTE 係数を掛けてカレンダー日数で割った値。 たとえば、月の途中で採用されたパートタイム従業員の FTE 係数が 0.8 の場合、このフィールドは 0.4 に設定されます。	0 ~ 1
FTE_ELI_NLD	Num (10,3)	長期疾病を除外した勤務日数に FTE 係数を掛けてカレンダー日数で割った値。	0 ~ 1
ILL_AVDAAYS_ILI_NLD	Num (10,3)	有効な日数 (FTE 係数に月の日数を掛けた値)。 たとえば、FTE 係数が 0.5 のパートタイム従業員の場合、1 月の有効日数は 0.5×31 です。	0 ~ 31
ILL_AVDAAYS_ELI_NLD	Num (10,3)	長期疾病を除外した有効日数。	0 ~ 31
ILL_START_FULL_NLD	Char (1)	レポート月内に、疾病が 100% 休暇欠勤として開始したか、部分疾病が完全疾病に移行したかを示します。	Y/N
ILL_START_PART_NLD	Char (1)	レポート月内に疾病が部分疾病として開始したかどうかを示します。	Y/N
ILL_ENDEPI_ELI_NLD	Char (1)	短期疾病が、終了したか長期疾病に移行したかを示します。	Y/N
ILL_ENDEPI_ILI_NLD	Char (1)	完全疾病が終了したかどうかを示します。	Y/N
ILL_ENDIPI_ELI_NLD	Char (1)	短期疾病が、終了したか長期疾病に移行したかを示します。	Y/N

フィールド名	フォーマット	説明	値
ILL_ENDIPI_ILI_NLD	Char (1)	レポート月内に疾病が終了したかどうかを示します。	Y/N
ILL_DAYEPI_ELI_NLD	Num (10,3)	レポート月における完全疾病 ([疾病レベル] フィールドが 100%) の日数に FTE 係数を掛けた値。長期疾病は除外します。 たとえば、ある従業員の疾病レベルが 1 月 20 日から 24 日までは 100%、25 日からは 40% である場合、このフィールドは 5 になります。この従業員が FTE 係数 0.5 のパートタイム従業員であれば、同じ休暇欠勤が 5 × 0.5 と計算されます。	1 ~ 31
ILL_DAYEPI_ILI_NLD	Num (10,3)	レポート月における、長期疾病を含めた完全疾病の日数に FTE 係数を掛けた値。	1 ~ 31
ILL_DAYIPI_ELI_NLD	Num (10,3)	レポート期間における部分疾病 ([疾病レベル] フィールドが 100% 未満) の日数に FTE 係数を掛けた値。長期疾病は除外します。	1 ~ 31
ILL_DAYIPI_ILI_NLD	Num (10,3)	レポート期間における疾病の合計日数に FTE 係数を掛けた値。部分疾病と長期疾病を含みます。	1 ~ 31
ILL_LENEPI_ELI_NLD	Num (10,3)	疾病の期間。開始日から、以下のいずれかまでの日数です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復職の日付 ・ 疾病が部分疾病または長期疾病に移行した日付 	1 ~ n
ILL_LENEPI_ILI_NLD	Num (10,3)	疾病の期間。開始日から、以下のいずれかまでの日数です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復職の日付 ・ 疾病が部分疾病に移行した日付 	1 ~ n

フィールド名	フォーマット	説明	値
ILL_LENIP1_ELI_NLD	Num (10,3)	疾病の期間。開始日から、以下のいずれかの日付までの日数です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復職の日付 ・ 疾病が長期疾病に移行した日付 	1 ~ n
ILL_LENIP1_ILI_NLD	Num (10,3)	疾病の期間。開始日から復職日までの日数です。	1 ~ n

疾病登録レポートについて

このセクションでは、疾病登録レポート (ABS005NL および ABS006NL) で表示される情報について説明します。このレポートの例については、『PeopleSoft Enterprise HRMS 9.0 アプリケーションの基礎 PeopleBook』のレポートのサンプルに説明されています。

疾病登録レポートでは、統計作成プロセスで計算され PS_ABS_STAT_NLD テーブルに格納されている疾病統計を利用します。このレポートを実行する前に、レポート期間について統計作成プロセスを実行しておく必要があります。

次の表は、レポートで表示される各フィールドの計算方法について説明しています。

疾病のパーセント	計算方法は以下のとおりです。 $(\text{疾病日数} / \text{指定可能なカレンダー日数}) \times 100$
平均疾病頻度	計算方法は以下のとおりです。 $\text{新たに発生した疾病} / \text{従業員数}$
治癒済疾病の平均疾病期間	疾病の平均期間。計算には、全カレンダー日数 (週日および週末) が含まれます。
治癒済の疾病数	レポート期間内に終了した休暇欠勤の数。ラン コントロール ページで長期疾病と部分疾病を除外した場合は、疾病が長期疾病または部分疾病に移行した時点で終了と見なされます。
新たに発生した疾病の数	レポート期間内に開始した疾病の数。ラン コントロール ページで部分疾病を除外した場合は、レポート期間中に完全疾病に移行した部分疾病のみがレポートに含まれます。
実際の疾病数	レポート期間の疾病による欠勤の合計数。
常勤換算 (FTE)	レポート期間における従業員の合計数。この値には、FTE 係数が考慮されます。ラン コントロールのパラメータ選択によって、この値には長期疾病の従業員が含まれることも除外されることもあります。 たとえば、FTE 係数が 0.5 のパートタイム従業員が 1 月 10 日に採用された場合、1 月度のレポートでは $0.5 \times 22/31$ としてカウントされます。
雇用数	レポート期間における従業員の合計数。これには、病欠中の従業員と、休暇欠勤エントリのない従業員の両方が含まれます。ラン コントロールのパ

ラメータ選択によって、この値には長期疾病の従業員が含まれることも除外されることもあります。期間途中の採用および雇用終了は、比例配分されます。

たとえば、FTE 係数が 0.5 のパートタイム従業員が 1 月 10 日に採用された場合、1 月度のレポートでは 22/31 としてカウントされます。

指定可能なカレンダー日数 実際のカレンダー日数と FTE 係数に基づく有効な就業日数。

疾病日数 (カレンダー日数) レポート期間における疾病の日数。FTE 係数と疾病のパーセント値が考慮されます。ラン コントロールのパラメータ選択によって、この値には部分疾病と長期疾病が含まれることも除外されることもあります。

たとえば、FTE 係数が 0.5 のパートタイム従業員が、10 日間は 100% 疾病で 10 日間は 40% 疾病であったとすると、疾病日数の値は、部分疾病を含めた場合には $(10 \times 100\% \times 0.5) + (10 \times 40\% \times 0.5)$ と計算されます。

一方、部分疾病を除外した場合には、 $10 \times 100\% \times 0.5$ という計算になります。

疾病のない従業員数 レポート期間に疾病を報告されていない従業員の数。期間途中の採用および雇用終了は、比例配分されます。FTE 係数は計算に含まれません。

たとえば、1 月 10 日に採用された従業員が、その月は疾病なく勤務した場合、1 月度のレポートには FTE 係数とは無関係に 22/31 としてカウントされます。

長期疾病レポートについて

オランダの法律 Poortwachter では、事業主が病欠の従業員の状態を定期的に Arbodienst に報告することが義務付けられています。Arbodienst の部署と、事業主が Arbodienst との間に交わす契約によって、複数の期日が適用されます。これらのうち最も一般的なのは、従業員の病欠が 8 週間、13 週間、52 週間に及ぶ場合に、Arbodienst と社会保障局に提出しなければならないレポートです。

Poortwachter 法に関連する措置は、ヒューマン リソースの個人チェックリスト機能を使って管理することができます。PeopleSoft では、NLDABS という事前定義済みのチェックリストが用意されており、これを使って処理された措置を管理できます。

休暇欠勤管理と Global Payroll for the Netherlands では、病欠の従業員について必要な情報を提供する長期疾病レポートがあります。長期疾病レポートには、長期疾病のそれぞれに対してとられた最新の措置も記載されます。

事前設定

オランダ疾病レポートの機能を使用するには、以下の情報が定義されている必要があります。

- 有効な保険登録番号。

会社テーブル - デフォルト設定ページで、加入している保険機関の登録番号を入力します。[オランダ] のセクションの [取引先 ID] フィールドで保険機関を選択し、登録番号を入力します。

- 各従業員に有効なオランダ社会保障会計番号が付与されているはずなので、この情報を個人情報詳細ページの [個人情報] に入力します。
- 休暇欠勤データ コンポーネント (ABSENCE_HISTORY) を使用して、従業員の休暇欠勤を記録します。

この章で使用する共通フィールド

疾病コード	<p>休暇欠勤クラス “SCK” とセットID “NLD” が関連付けられている休暇欠勤タイプの休暇欠勤エントリ。</p> <p>オランダ疾病レポートには、これらの条件を満たす休暇欠勤エントリのみが記載されます。</p>
長期疾病	継続期間が、休暇欠勤パラメータ ページで指定されている疾病期間カテゴリの [長期] の範囲に該当する場合、この疾病は長期疾病となります。
部分疾病	“休暇欠勤データの作成/更新” - コメント ページの [疾病レベル] フィールドが 100 パーセント未満の場合、部分疾病と見なされます。
産前産後休業	休暇欠勤タイプが 502 (産前産後休業) の場合、産前産後休業と見なされます。
開始日	情報の抽出を開始する日付を選択します。
休暇欠勤タイプ	<p>休暇欠勤タイプ ページで定義した休暇欠勤タイプが表示されます。</p> <hr/> <p>注: この処理の対象となる休暇欠勤は、休暇欠勤タイプが 501、502、503、504、505、506 および 507 のものに限られます。</p> <hr/>
休暇欠勤コード	休暇欠勤タイプ ページで定義した休暇欠勤コードが表示されます。
開始日	休暇欠勤の開始日を入力します。
復職日	休暇欠勤の終了日を入力します。
通知開始日	疾病による欠勤の通知が Vpmeld へ送信された日付を入力します。
通知終了日	疾病欠勤の終了通知が Vpmeld へ送信された日付です。

オランダ疾病レポートの作成

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 会社の名称と住所情報の抽出
- 個人別疾病通知データの抽出とレポート作成
- まだ報告されていない休暇欠勤通知の抽出とレポート作成
- 疾病登録レポートの実行

オランダの休暇欠勤情報に関するレポートを作成するには、休暇欠勤データの処理 NLD コンポーネントのページを使用します。

オランダ疾病レポートの作成に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
VP 会社データ	PRISMA_COMP_RUNCTL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤データの処理 NLD]、[会社データのエクスポート]、[VP 会社データ]	会社の名称と住所を抽出します。従業員の個人情報を含めることもできます。このプロセスでは、Vpmeld にロードするインポートファイルも作成されます。このファイルにより、会社と従業員に関する基本情報が初期化、あるいは更新されます。
VP 従業員データ	PRISMA_PERS_RUNCTL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤データの処理 NLD]、[従業員別疾病通知]、[VP 従業員データ]	個人別疾病通知データを抽出し、レポートを作成します。
VP 疾病データ	PRISMA_ILL_RUNCTL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤データの処理 NLD]、[グループ別疾病通知]、[VP 疾病データ]	これまでに報告されていない全ての休暇欠勤の疾病開始通知と終了通知を抽出して、レポートを作成します。
統計作成	RUNCTL_ABS702_NL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[疾病統計作成 NLD]、[統計作成]	オランダにある会社の休暇欠勤統計を作成します。統計作成 SQR プロセス (ABS702NL) により、特定の月の勤務データおよび疾病データがテーブル PS_ABS_STAT_NLD に入力されます。疾病登録レポートを実行する前にこのプロセスを実行します。
疾病登録 NLD	RUNCTL_ABS005_NL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[疾病登録 NLD]、[疾病登録 NLD]	<p>このページを使用して以下のレポートを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各部門の疾病統計を性別でソートして表示する疾病登録レポート (ABS005NL)。 各部門の疾病統計を年齢でソートして表示する疾病登録レポート (ABS006NL)。 <p>これらのレポートを実行する前に、統計作成プロセス (ABS702) を実行して、レポート期間のレポートテーブル PS_ABS_STAT_NLD に値を入力してください。</p>

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
長期疾病レポート	RUNCTL_ABS007_NL	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[休暇欠勤レポート]、[長期疾病 NLD]、[長期疾病レポート]	このページを使って長期疾病レポート (ABS007NL) を作成します。このレポートには、完治していない疾病が一覧表示されます。これらの疾病は、オランダの法律 Poortwachter 法の対象となります。 このレポートには、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[休暇欠勤処理と給与計算処理]、[レポート]、[Longterm Illnesses NLD] からアクセスできます。

会社の名称と住所情報の抽出

VP 会社データ ページにアクセスします。

VP 会社データ

ラン コントロール ID: 1

言語コード: 英語

レポート マネージャ プロセス モニター プロセス リクエスト

レポート リクエスト パラメータ

会社コード: GBI Global Business Institute 9999

従業員情報 ☐

VP 会社データ ページ

[会社コード] 情報抽出の対象となる会社を選択します。

[従業員情報] この会社に関連付けられた従業員情報を抽出する場合は、このチェックボックスをオンにします。

従業員別疾病通知データの抽出とレポート作成

VP 従業員データ ページにアクセスします。

VP 従業員データ

ラン コントロール ID: PS

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード:

英語

レポート リクエスト パラメータ

開始日:

2007/03/25

従業員 ID:

従業員情報のみ

☐

*通知ステータス:

オリジナル疾病レポート

選択条件で検索

従業員疾病データ

加減算 | 検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

休暇欠勤タイプ	休暇欠勤コード	開始日	復讐日	通知開始日	通知終了日

VP 従業員データ ページ

[レポート リクエスト パラメータ]

[従業員情報のみ]

従業員の個人情報を作成または更新する目的で、従業員情報だけを抽出する場合は、このチェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスをオンにすると、[疾病ステータス情報] フィールドへのデータ入力ができなくなります。

[通知ステータス]

以下の選択肢から通知ステータスを選択します。

[疾病レポート変更]: 疾病通知の変更情報を Vpmeld に送信します。

[オリジナル疾病レポート]: オリジナルの疾病通知を Vpmeld に送信します。このオプションを選択すると、レポートには従業員に関する情報に加えて、疾病データの一覧が表示されます。

[疾病レポート差替]: 疾病通知の差替情報を Vpmeld に送信します。このオプションを選択すると、レポートには従業員に関する情報に加えて、疾病データの一覧が表示されます。

注: [選択条件で検索] ボタンをクリックすると、残りのフィールドにデータがロードされます。

以前に報告をしていない休暇欠勤通知の抽出とレポート作成

VP 疾病データ ページにアクセスします。

VP 疾病データ

ラン コントロール ID: PS

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード:

英語

レポート リクエスト パラメータ

開始日:

2007/03/25

ビジネス ユニット:

部門:

選択条件で検索

疾病データ

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

従業員 ID	名前	休暇欠勤タイプ	休暇欠勤コード	開始日	復職日	通知開始日	通知終了日
--------	----	---------	---------	-----	-----	-------	-------

VP 疾病データ ページ

[レポート リクエスト パラメータ]

[部門] 情報抽出の対象となる部門を選択します。まず [ビジネス ユニット] フィールドに値を指定してください。

注: [選択条件で検索] ボタンをクリックすると、残りのフィールドにデータがロードされます。

統計作成プロセスの実行

統計作成ページにアクセスします。

統計作成

ラン コントロール ID: PS

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

レポート リクエスト パラメータ

会社コード:

KN2

年:

2007

月:

1

統計作成ページ

[年] 疾病統計を作成する対象の年度を入力します。

[月] 疾病統計を作成する対象の月を入力します。

統計作成プロセスを実行すると、指定した月の勤務データおよび疾病データがテーブル PS_ABS_STAT_NLD に入力されます。このテーブルに値が入力されていないと、同月の疾病登録レポートは実行できません。

疾病登録レポートの実行

疾病登録 NLD ページにアクセスします。

疾病登録 NLD

ラン コントロール ID: 01

レポートマネージャ

プロセス モニター

実行

レポートリクエスト パラメータ

開始月:

6

開始年:

2006

終了月:

6

終了年:

2006

セットID:

SHARE

部門:

10000

☐ 下位部門の表示

長期疾病:

対象

部分疾病:

対象

産前産後休業:

対象

疾病登録 NLD ページ

- [開始月]、[開始年]

レポート対象期間の最初の年度と月を入力します。
- [終了月]、[終了年]

レポート対象期間の最後の年度と月を入力します。
- [下位部門の表示]

このチェック ボックスをオンにすると、選択した部門に属する下位部門（部門セキュリティ ツリーに基づく）をレポート対象に含めることができます。
- [長期疾病]

以下のいずれかを選択して、長期疾病を含めるかどうかを指定します。

[対象]: 長期疾病をレポートの対象とします。疾病の継続期間が、休暇欠勤パラメータ ページで指定されている疾病期間カテゴリの [長期] の範囲に該当する場合、この疾病は長期疾病となります。

[除外]: 長期疾病をレポートの対象から除外します。長期疾病を除外した場合、レポート期間内に長期疾病となった疾病は、終了した疾病としてカウントされます。長期疾病を超える疾病日数は統計にカウントされません。疾病が長期疾病になる日までの勤務日数のみがカウントされます。
- [部分疾病]

[対象]、[除外] のいずれかを選択して、部分疾病を含めるかどうかを指定します。“休暇欠勤データの作成/更新” – コメント ページの [疾病レベル] フィールドが 100 パーセント未満の場合、部分疾病と見なされます。以下のいずれかを選択します。

[対象]: 部分疾病をレポートの対象とします。部分疾病を対象とする場合、疾病日数の計算に [疾病レベル] 値が利用されます。

[除外]: 部分疾病をレポートの対象から除外します。[除外] を選択した場合、部分疾病は疾病と見なされず、疾病期間中でもその従業員は完全に就業可能とカウントされます。

レポート期間内に部分疾病となった疾病は、終了した疾病としてカウントされます。

部分疾病だったものが長期疾病となった場合には、この疾病は新たに開始した疾病としてカウントされます。

[産前産後休業]

[対象] または [除外] のいずれかを選択して、産前産後休業を含めるかどうかを指定します。以下のいずれかを選択します。

[対象]: 産前産後休業を他の疾病と同等に扱います。

[除外]: [除外] を選択した場合、産前産後休業の日数が疾病日数としてカウントされません。

関連項目:

第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「休暇欠勤パラメータの定義」、7ページ

第 3 章、「休暇欠勤管理」、「休暇欠勤に関するコメントの記録」、27ページ

第 6 章

(GBR) 産前産後休業および育児休業の管理

この章では、以下の内容について説明します。

- 産前産後休業データの追跡管理
- 育児休業データの追跡管理

産前産後休業データの追跡管理

このセクションでは、産前産後休業データの追跡管理方法について説明します。

産前産後休業データの追跡管理に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
産前産後休業	ABS_MATERNITY_UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[産前産後/育児休業 GBR]、[産前産後休業]、[産前産後休業]	産前産後休業データを追跡管理します。
産前産後休業 - コメント	ABS_MAT_COM_UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[産前産後/育児休業 GBR]、[産前産後休業]、[コメント]	レコードに関するコメントを記録します。

産前産後休業データの追跡管理

産前産後休業ページにアクセスします。

産前産後休業ページ

[出産予定日]

MATB1 などの正式通知書類に記載されている出産予定日を入力します。

出産予定日を入力し、このフィールドからカーソルを移動すると、[予定入院週] (EWC)、[MPP 最短開始日] (出産手当支給期間最短開始日)、および [資格適用週] フィールドの値が自動的に入力されます。また、従業員の雇用条件に基づいて、該当従業員に出産手当の受給資格があるかどうか自動的に判断されます。

[MATB1 受領日]

妊娠を証明する診断書を受領した日付を入力します。

[開始予定の通知日]

従業員が出産休暇の開始予定日を通知した日付を入力します。

[出産手当受給資格]**[雇用条件に基づく]**

デフォルトでは、該当従業員の雇用履歴に基づき出産手当の受給資格がある場合、このチェック ボックスがオンになります。

従業員に出産手当の受給資格があるかどうかは、従業員の勤続期間の記録が休暇欠勤パラメータ ページの適用ルール データと自動的に比較され決定されます。

[NI 計算に基づく]

このチェック ボックスは、PeopleSoft Enterprise Global Payroll for UK をインストールしている場合にのみ表示されます。

給与計算プロセスによって該当従業員の平均給与が確認され、[予定入院週] の値を使って NI 拠出金に基づき受給資格の有無が決定されます。該当従業員に受給資格がある場合、デフォルトでこのチェック ボックスがオンになります。この自動プロセスはスケジュール設定された日時にしか実行されないため、このプロセスが実行されるまで従業員の受給資格の有無はわかりません。

[出産手当情報]

- [MPP 最短開始日]** 出産手当支給期間の最も早い開始日が表示されます。休暇欠勤パラメータ ページで入力された情報に基づき、出産手当支給期間を開始できる最も早い日付が自動計算されます。
- [MPP 実開始日]** 従業員が休業に入る前の最後の勤務日を入力します。
- [MPP 終了予定日]** 出産手当支給期間の終了予定日が表示されます。[MPP 最短開始日] の日付に基づき、出産手当の支給が終了する日付が自動計算されます。
- [資格適用週]** このフィールドの値は自動的にロードされ、変更はできません。資格適用週は、予定入院週の 15 週間前です。この資格適用週を基に、従業員の出産手当受給資格が決定されます。
- [SMP 実開始日]** このフィールドは、PeopleSoft Enterprise Global Payroll for UK をインストールしている場合にのみ表示されます。
SMP 実開始日は、従業員の SMP（法定出産手当）受給資格が開始する日です。SMP 実開始日は [MPP 実開始日] の値に基づいて自動計算の上表示されます。このフィールドは表示専用です。
- [予定入院週]** 予定入院週は自動計算されます。出産予定日の週の日曜日が開始日です。このフィールドは表示専用です。

[産前産後休業の詳細]

- [休業延長資格]** 休暇欠勤パラメータ ページの産前産後休業追加パラメータに基づき、該当従業員が休業延長の資格を有する場合、デフォルトでこのチェック ボックスがオンになります。デフォルトのチェックは必要に応じてオフにすることができます。
- [実際の出産日]** 実際の出産日を入力します。
- [産休終了予定日]** 産休終了予定日は、勤続期間と休暇欠勤パラメータに基づいて自動計算されます。このデフォルト値は、必要に応じて上書きできます。
- [復職催促状送付日]** 出産手当支給期間の終了日が近づいたら、従業員に復職を促す通知を送り、このフィールドに送付日を入力します。
- [確認書受領日]** 従業員から返信を受け取ったら、受領日をこのフィールドに入力します。
- [復職通知日]** 従業員が復職すると通知してきた日付を入力します。
- [実際の復職日]** 従業員が実際に復職した日付を入力します。

関連項目:

第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定」、4 ページ

(GBR) 育児休業データの追跡管理

このセクションでは、育児休業データの追跡管理方法について説明します。

育児休業データの追跡管理に使用するページ

ページ名	オブジェクト名	ナビゲーション	用途
育児休業	ABS_PARENTAL_UK	[人事・労務管理]、[休暇欠勤管理]、[産前産後/育児休業 GBR]、[育児休業]、[育児休業]	育児休業データを追跡管理します。

育児休業データの追跡管理

育児休業ページにアクセスします。

育児休業

Tocurrent1 Default

EMP

ID: B-BARET100

雇用コード番号: 0

育児休業

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

休暇欠勤タイプ: PAR

法定区域: アカカ

扶養家族 ID:

休暇欠勤コード:

第一通達日:

有給/無給

有給

支給 %

*開始日:

2004/09/20

☐ 開始日延期

終了日:

確認

休暇期間 (週数):

0

日数換算

移動年合計 (週数):

0

累計休暇期間 (週数):

0

コメント:

育児休業ページ

[扶養家族 ID]

扶養家族データの設定段階で作成されたリストから扶養家族を選択します。扶養家族の名前が表示され、クリックするとその扶養家族の詳細情報が表示されます。

[休暇欠勤コード]

休暇欠勤コード テーブルから育児休業の休暇欠勤コードを選択します。

[第一通達日]

従業員が組織に育児休業を申請した日付を入力します。

[開始日延期]

承認後に休暇の開始が延期された場合、このチェック ボックスをオンにします。

[有給]、[無給]	この休暇が有給か無給かを指定します。[有給] を選択した場合、従業員への支給額が通常給与の何パーセントになるかを入力します。
[確認]	休業情報を全て入力した後 [確認] ボタンを押すと、休業情報が育児休業のパラメータと照合され、休業期間の日数と週数が計算されます。
[休暇期間 (週数)]	この休暇の合計週数が表示されます。
[移動年合計 (週数)]	休業開始日からさかのぼって過去 12 か月間に取得された育児休業の合計週数が表示されます。
[累計休暇期間 (週数)]	従業員が、現在および過去の雇用期間中に、各扶養家族のために取得した育児休業の合計週数が表示されます。
[日数換算]	週数を日数に換算します。

関連項目:

第 2 章、「休暇欠勤データの設定」、「休暇欠勤のクラス、タイプ、コード、およびパラメータの設定」、4 ページ

PeopleSoft Enterprise 用語一覧

EIM 元帳	Enterprise Incentive Management 元帳の略。PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、参加者のスコープ内の増分結果を処理するオブジェクトのことです。元帳には、データオリジンと、元になった処理ステップに対する全ての適切な追跡を含んだ結果セットがキャプチャされます。
GDS	“Global Distribution System (グローバル販売システム)” の略です。旅行計画を作成するためのコンピュータ予約システム全般を示す広義的な用語です。
GL ビジネス ユニット/GL ユニット	一般会計ビジネスユニットのことです。会計処理上、独立している組織内のエンティティを指します。GL ユニットごとに固有の会計帳簿が管理されます。 ビジネス ユニットの説明も参照してください。
KPI	“Key Performance Indicator (主要業績評価指標)” の略です。組織の重要成功要因の達成度を測るための、上位レベルの尺度です。KPIにより、評価の基準となるデータ値や計算方法が定義されます。
KVI	“Known Value Item (価格や価値が消費者によく知られている商品)” の略です。販売価格を上げたり下げたりすることができない製品または製品グループに使用する用語です。
LDIF ファイル	“LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) Data Interchange Format (LDAP データ交換フォーマット) ファイル” の略です。このファイルには、PeopleSoft Enterprise のデータとディレクトリ データとの差異が記録されます。
MCF サーバー	PeopleSoft MultiChannel Framework (マルチチャネルフレームワーク) サーバーの略です。ユニバーサル キュー サーバーと MCF ログ サーバーで構成されます。どちらのプロセスも、アプリケーション サーバードメイン設定で MCF サーバーが選択されたときに開始されます。
NDP	“Non-Discountable Products (割引対象外の製品)” の略です。販売価格を下げるできない製品または製品グループに使用する用語です。
PeopleCode	PeopleSoft Enterprise コンポーネントプロセッサによって実行される固有の言語です。PeopleCode は、既存のデータやユーザーのアクションに基づいて結果を生成します。PeopleTools で提供されるさまざまなツールを使用すると、PeopleCode を実行可能な全ての PeopleSoft Enterprise アプリケーションで外部サービスが利用できるようになります。
PeopleCode イベント	“イベント” の説明を参照してください。
PeopleSoft ピュア インターネット アーキテクチャ (PIA)	リレーショナル データベース管理システム (RDBMS)、アプリケーション サーバー、Web サーバー、およびブラウザで構成される、PeopleSoft 8 の基本アーキテクチャです。
REN サーバー	PeopleSoft マルチチャネルフレームワークの Real-time Event Notification サーバーの略です。
RFI イベント	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、情報の依頼を指します。
RFx イベント	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、入札者間の競争が少なく、複数の入札者が予算内の最高金額で入札した場合に行われる提案依頼または見積イベントの依頼を指します。
SCP SCBM XML メッセージ	SCP = サプライチェーン プランニング、SCBM = サプライチェーンビジネス モデルを意味しています。サプライチェーンビジネス モデルでは、データのインポートおよびエクスポートは、全て XML の形式で行われます。

XLink (XML リンク)	XMLドキュメントに、リソース間のリンクを記述するためのリンク言語です。
XML スキーマ	アプリケーション メッセージ、コンポーネント インターフェイス、またはビジネス インターリンクの表示を統一する XML 定義です。
XPI	eXtended Process Integrator の略です。PeopleSoft XPI は、JD Edwards EnterpriseOne アプリケーションとのリアルタイムおよびバッチでの連携を可能にする統合インフラストラクチャです。
アイテム	<p>PeopleSoft Enterprise 在庫管理では、ビジネス ユニットに保管されている(または倉庫から出荷される)物品を指します。</p> <p>PeopleSoft Enterprise 需要計画、在庫ポリシー計画、および供給管理では、計画の目的のみで使用する非在庫アイテムを指します。非在庫アイテムを使用して、在庫アイテムのファミリまたはグループを表すことができます。計画部品表や計画工程手順を設定することができ、計画部品表の構成部品として使用することもできます。計画アイテムは、生産用または設計用の部品表や工程手順に指定することはできず、生産の構成部品として使用することもできません。手持数量は管理されません。</p> <p>PeopleSoft Enterprise 売掛金管理では、個々の売掛金を指します。たとえば、請求書、貸方メモ、借方メモ、償却、または調整などがアイテムに該当します。</p>
アクション テンプレート	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、顧客やアイテムが、アクションプランの特定の状態にどのくらいの期間とどまっていたかに基づいて、システムまたはユーザーによって段階的に実行されるアクションの概要を定義します。
アクティビティ	<p>PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントでは、登録可能なカタログ アイテム (クラス) のインスタンスを指します。このアクティビティによって、提供物に関連する費用、登録の制限と期限、および登録待ち人数の定員などが定義されます。</p> <p>PeopleSoft Enterprise パフォーマンス マネジメントでは、アクティビティベース マネジメントでコスト計算に使用される、組織の業務と一連のアクションを指します。</p> <p>PeopleSoft Enterprise プロジェクトコスト管理では、プロジェクトをさらに細かく(通常は各タスクに)分類するための業務単位を指します。</p> <p>PeopleSoft ワークフローでは、ビジネス プロセス内で実行する必要がある各トランザクションを指します。アクティビティは、トランザクションを実行するための各ステップで構成されるため、ステップ マップとも呼ばれます。</p>
アプリケーション メッセージング	PeopleSoft Enterprise 製品ファミリのアプリケーションと、他の PeopleSoft Enterprise 製品またはサードパーティのアプリケーションとを同期または非同期の形式で連携させることができる機能です。アプリケーション メッセージには、パブリッシュ/サブスクライブの対象となるレコードとフィールドが定義されます。
異動理由	従業員の職務または雇用情報が更新された理由です。異動理由は、人事異動(昇進、雇用終了、支給グループの変更など)と、その理由という2つの部分から成ります。異動理由は、PeopleSoft Enterprise ヒューマンリソース管理、PeopleSoft Enterprise Benefits Administration、PeopleSoft Enterprise Stock Administration、および基本福利厚生管理ビジネスプロセスの COBRA 管理機能によって使用されます。
イベント	<p>コンポーネントプロセッサフローまたはプログラムフロー内にあらかじめ定義されたポイントです。各ポイントに達すると、イベントによって各コンポーネントがアクティブ化され、そのコンポーネントとイベントに関連付けられている PeopleCode プログラムが開始されます。イベントの例としては、FieldChange、SavePreChange、および RowDelete などがあります。</p> <p>また、PeopleSoft Enterprise ヒューマンリソース管理では、福利厚生の給付条件に影響する出来事を指します。</p>
イベント継承プロセス	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、元の PeopleSoft Enterprise Incentive Management イベントの継承を(ロジックを通じて)決定し、他

	<p>のオブジェクトによって処理される元のイベントのデリバティブを作成するプロセスのことです。PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、このメカニズムを使用して分割やロールアップなどが実装されます。イベント継承により、貸方金額をだれが受け取るかが決定します。</p>
イベント制約	<p>PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、特定のソーシングイベントに関連付けられる制約を指します。選択したイベント内で支出が追跡されます。</p>
依頼者	<p>PeopleSoft Enterprise eSettlement-決済管理において、商品またはサービスを依頼し、発注書を参照するさまざまな購買ページに ID が表示されている担当者を指します。</p>
インテグレーション	<p>システム間の連携を可能にする 2 つのインテグレーション ポイント間の関係です。インテグレーションによって、PeopleSoft Enterprise アプリケーションは、他の PeopleSoft Enterprise アプリケーションやサードパーティのシステム/ソフトウェアとシームレスに連携することができます。</p>
インテグレーション セット	<p>同じ目的で使用するインテグレーションの論理グループです。たとえば、インテグレーション セット ADVANCED SHIPPING ORDER には、注文に対する出荷を顧客に通知するために使用される全てのインテグレーションが含まれます。</p>
インテグレーション ポイント	<p>他の PeopleSoft Enterprise アプリケーションや外部アプリケーションとの連携に使用されるインターフェイスです。</p>
ウェアハウス	<p>定義済み ETL マップ、データウェアハウスツール、およびデータマート定義で構成された PeopleSoft Enterprise データウェアハウスです。</p>
売掛金担当者	<p>PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、売上調整と未解決アイテムを追跡および解決する担当者のことを指します。</p>
オークション イベント	<p>PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、最適な価格またはスコアを達成するために、入札者間で積極的な競争が行われるソーシングイベントを指します。</p>
会計処理クラス	<p>PeopleSoft Enterprise パフォーマンス マネジメントにおいて、一般に認められている会計原則 (GAAP) で、リソースがどのように取り扱われるかを定義します。在庫クラスは、リソースが貸借対照表勘定科目に含まれるかどうか (在庫や固定資産など) を示し、非在庫クラスは、リソースが発生した期間の費用として処理されることを示します。</p>
会計処理日	<p>取引が実際に発生した日ではなく、取引が認識された日付を示します。会計処理日と取引日は同じである場合もあります。会計処理日により、取引の転記先の総勘定元帳における会計期間が決まります。選択できる会計処理日は、転記先の元帳のオープン期間内の日付に限られます。通常、アイテムの会計処理日は請求日になります。</p>
会計分割	<p>会計分割メソッドは、1 つまたは複数の会計チャートフィールドセットに、支出がどのように割り当てまたは分割されるかを示します。</p>
回収ルール	<p>PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、未決済残高の金額と期限からの経過日数に基づき、顧客に対して実行するアクションを定義するユーザー定義のルールのことを指します。</p>
価格コンポーネント	<p>PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、全体の入札価格を構成する材料費、人件費、出荷費用などの各種コンポーネントを指します。</p>
価格設定	<p>PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、落札数量に基づいて入札者が行う値引きまたは金額の上乗せを指します。</p>
価格リスト	<p>価格リストを使用して、製品および取引の際に適用される条件を選択できます。取引の際は、その取引に定義されている検索階層に基づいて製品の価格が自動的に決定されるか、または製品に関連付けられたアクティブな価格リ</p>

	ストの最低価格が使用されます。この価格は、以後の全ての割引や割増に対する基準として使用されます。
価格ルール	基本価格に調整が適用されるための条件です。それぞれの条件が満たされれば、複数のルールが適用される場合もあります。
価格ルール キー	価格ルールに対して価格ルール条件(取引のマッチングに使用)を定義するために利用可能なフィールドを定義します。
価格ルール条件	価格設定フィールドとその値を選択し、価格設定フィールドが取引にどのように適用されるかを決定する演算子を選択します。
学習者グループ	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、同じラーニング環境にリンクされた学習者のグループを指します。同じ学習者グループのメンバーは、部門や職務コードなど、同じ属性を共有します。学習者グループを使用して、ラーニング アクティビティやプログラムへのアクセスや登録を制御することができます。また、バックオフィスでグループ登録や一括登録を実行するためにも使用されます。
学習予定	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、学習者ごとに計画されている全てのラーニング アクティビティおよびプログラムを格納するセルフサービスリポジトリです。
学習履歴	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、学習者が完了した全てのラーニング アクティビティやプログラムを記録するセルフサービスリポジトリです。
カタログ アイテム	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、学習者が学習および追跡できるトピックを指します。たとえば、“Microsoft Word について”などがこれに該当します。カタログ アイテムには、トピックについての一般的な情報に加え、コースコード、説明、カテゴリ分類、キーワード、および提供方法が含まれています。1つのカタログ アイテムには、1つまたは複数のラーニング アクティビティが含まれます。
カタログ パートナ	PeopleSoft Enterprise カatalog 管理において、カタログ コンテンツの管理責任を企業のカatalog 管理者と共有します。
カタログ マップ	PeopleSoft Enterprise カatalog 管理において、カタログのソース データから会社仕様のカタログに値を変換するために使用されます。
各国機能	PeopleSoft Enterprise HRMS において、国ごとに利用できる情報セットを指します。この情報にアクセスするには、グローバル ウィンドウで目的の国のフラグをクリックするか、または特定の国向けのメニューからアクセスします。
カテゴリ分類	パートナからのオファーをカタログのオファーに関連付け、それらを会社のカタログ カテゴリにグループ化します。
仮受消費税記録フラグ	“仮払消費税記録フラグ”の説明を参照してください。
仮払消費税記録フラグ	PeopleSoft Enterprise 購買管理、買掛金管理、および一般会計では、このフラグは取引に仮払消費税が記録されることを示します。このフラグは、仮受消費税記録フラグと併せて、取引に対して作成される会計入力と、消費税申告書での取引の申告方法を決定するために使用されます。購買管理と買掛金管理では、取引の消費税情報が追跡されるので、このフラグは必ず“記録する”に設定します。常に仮受消費税だけが記録される PeopleSoft Enterprise 受注管理、請求管理、売掛金管理と、常に仮払消費税だけが記録される PeopleSoft Enterprise 経費管理では、このフラグは使用されません。
関係オブジェクト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、これらのオブジェクトは給与オブジェクトとビジネス オブジェクトの間の関連性を設定することによって、取引を解決するための給与構造を詳細に定義します。
関係者	ワークフォースの一員ではないものの、組織が情報を管理する対象となる個人を指します。

換算先通貨	予算表示や照会のために、入力通貨から換算する単一の通貨です。
期間コンテキスト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、参加者は通常複数の期間に同じ給与プランを使用するので、期間コンテキストによってプランのコンテキストが特定のカレンダー期間と会計年度に関連付けられます。期間コンテキストは、関連するプランコンテキストを参照してチェーンを形成します。各プランコンテキストには対応する期間コンテキストのセットがあります。
基本期間	PeopleSoft Enterprise ビジネス プランニングにおいて、カレンダー内の最も基本的な期間を指します。
キャッシュドロア	現金を収納して支払をその場で行うための引出しです。
休暇取得	受給者が、有給休暇を認められるために満たす必要のある条件を定義するエレメントです。
休暇付与	病欠、休養、産休など、有効と認められる休暇について、有給休暇を承認するためのルールを定義するエレメントです。休暇付与エレメントにより、承認可能な金額、頻度、および期間が定義されます。
給与オブジェクト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、給与構造内のノードを指します。給与オブジェクトは、給与構造の階層を構成する基本単位です。
給与構造	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、給与オブジェクトの階層関係のことです。これは、オブジェクト間の給与関連の関係を表します。
行	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、入札できる個々のアイテムまたはサービスを指します。
業績指標	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、奨励プランの適用範囲内でデータを格納するために使用される変数を指します(アグリゲータと似ていますが、あらかじめ定義されている計算式はありません)。業績指標は、プランのカレンダー、地域、および参加者に関連付けられます。業績指標は割当額の計算やレポートに使用されます。
共通アローワンス	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、制限付きで資金供給された企業レベルでのプロモーションを指します。業界一般では、これはコーポレートプロモーションやコーポレートディスカウントなどと呼ばれます。
共通ナビゲーション ヘッダー	全ての PeopleSoft Enterprise ポータルには、ナビゲーション ヘッダーが含まれます。これは、ユーザーがそのポータルにサインインしている限り、全てのページで上部に表示されます。ナビゲーション ヘッダーには、標準のナビゲーション ボタン(ホーム、お気に入り、サインオフなど)に加え、各ユーザーへのメッセージなども表示できます。
共有ドライバ計算式	PeopleSoft Enterprise ビジネス プランニングで使用される、ドライバ計算式に似たプランニング メソッドです。1つのプランニング アプリケーション内で共有するためにグローバルに設定したり、PeopleSoft Enterprise ウェアハウスを通じて複数のプランニング アプリケーション間で共有するように設定したりできます。
金融制裁	<p>米国に拠点を置く企業やその企業の海外の子会社は、米国財務省海外資産管理局 (OFAC) の連邦規制により、支払前に取引先が特定国籍業者 (SDN) リストの対象かどうかを確認することが求められます。</p> <p>PeopleSoft Enterprise 買掛金管理、eSettlement-決済管理、資金管理、および Order to Cash では、取引先が金融制裁リスト (SDN リストや欧州連合のリストなど) の対象であるかを確認できます。</p>
クラス チャートフィールド	予算を予算期間、資金、部門 ID、およびプログラムコードと組み合わせた場合に、一意の支出予算キーを識別するためのチャートフィールド値です。以前はサブ分類と呼ばれていました。

グループ	<p>PeopleSoft Enterprise 請求管理と売掛金管理では、1 つまたは複数の取引で構成される転記対象を指します。たとえば、アイテム、入金、振替、マッチング、償却などがあります。</p> <p>PeopleSoft Enterprise ヒューマンリソース管理とサプライチェーン マネジメントでは、PeopleSoft ビジネス プロセスで計算を実行するため、同一の名前または変数に関連付けられたレコードのセットを指します。たとえば、PeopleSoft Enterprise 勤務管理では、従業員は勤務時間報告用のグループにまとめられます。</p>
グローバル制約	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、複数のストラテジックソーシングビジネス ユニットに適用される制約を指します。複数のストラテジックソーシングビジネス ユニットの全てのイベントにわたって支出が追跡されます。
契約	PeopleSoft Enterprise eSettlement-決済管理において、支払条件、銀行情報、通知などの処理オプションを、購買者とサプライヤの所在地の組み合わせによってグループ化および指定するための手段です。
原価プロファイル	受領原価計算方法、原価フロー、および払出原価計算方法の組み合わせです。プロファイルは台帳に関連付けられ、その台帳におけるアイテムの評価方法や、アイテムの物理的移動の評価方法を決定します。
現在の学習内容	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、現在進行している全てのラーニング アクティビティおよびプログラムに対するセルフサービスリポジトリを指します。
検索クエリー	検索エンジンにクエリー文字列と演算子を渡すために使用されます。検索インデックスは、一致する結果のセットをソースドキュメントへのキーと共に返します。
検索/マッチング	PeopleSoft Enterprise ヒューマンリソース管理において、データベース内の重複するレコードを検索、特定するための機能です。
合計コスト	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、特定の落札方法の見積コスト(実際の金額と、“ソフトダラー”すなわち現金などの直接の支払以外の支払手段によるものの合計)を指します。
購買イベント	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、イベント作成者にとっては、商品やサービスを購入することを指し、通常は見積依頼、提案、またはリバース オークションに関連付けられます。入札者にとっては、商品やサービスを販売することを指します。
購買者	PeopleSoft Enterprise eSettlement-決済管理において、システム内でサプライヤ(取引先)と取引をする組織またはビジネス ユニットを指します(個人ではありません)。購買者は、システム内で実行された購買に対する支払いを作成します。
顧客サブグループタイプ	詳細な履歴、エージング、イベント、およびプロファイルの生成が可能な区分に顧客を分類するための値です。
コストプラス価格設定	PeopleSoft Enterprise Pricer において、商品の原価を基準に価格を設定する方法を指します。
コストプラス契約行	報奨、固定、奨励金、またはその他の料金コンポーネントに関連付けられるレートベースの契約行です。料金タイプが“なし”に関連付けられるレートベースの契約行は、コストプラス契約行とは見なされません。
コレクション	ドキュメントのセットを Verity で検索可能にするには、最初にコレクションを少なくとも1 つは作成する必要があります。コレクションとは、ディレクトリおよびファイルのセットです。コレクションにより、検索アプリケーションのユーザーが Verity 検索エンジンを使用して、検索条件に一致するソースドキュメントをすばやく検索および表示することが可能になります。コレクションは、ファイル サーバー別に固有のフォーマットで格納されたソースドキュメントに対する統計値とポインタで構成されます。コレクションは単一の場所の情報しか格納できないため、PeopleTools では検索索引オブジェクトごとに複数のコレクションのセット(言語コードごとに1 つ)が管理されます。

コンテキスト	<p>PeopleCode において、PeopleCode プログラムの実行中に、前後関係から見てどのバッファフィールドが参照可能か、各スクロールレベル上の現在のデータ行がどの行か、などを判断する基準を指します。</p> <p>PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、プロセスの実行範囲の決定に使用されるメカニズムを指します。PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、計画、期間、および実行レベルの 3 つのタイプが使用されます。</p>
コンテンツ参照	ポータルレジストリに登録されているコンテンツへのポインタです。通常は URL か iScript のいずれかになります。コンテンツ参照は、ターゲットコンテンツ、テンプレート、およびテンプレートページレットの 3 つのカテゴリに分類されます。
コントロールテーブル	アプリケーションの処理を制御する情報が格納されます。このような情報は、組織全体を通じて一貫している場合もあれば、データの共有がより限定され、組織の一部分によってのみ使用される場合もあります。
コンポーネント インターフェイス	API (アプリケーション プログラミング インターフェイス) のセットであるコンポーネント インターフェイスを介すことにより、PeopleSoft クライアントを使用していなくても、プログラムを通じて PeopleSoft Enterprise データベース情報にアクセスしたりデータを修正したりすることができます。
サードパーティ	PeopleSoft によって認定され、PeopleSoft Enterprise アプリケーションと互換性のある製品やインテグレーションを提供する会社やベンダーです。通常は PeopleSoft Enterprise の製品に関して幅広い知識を持っています。
最適化エンジン	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングで使用される PeopleTools コンポーネントで、入札を評価して割り当てる、最適な落札金額を決定します。推奨落札金額は、購買と会社の目的および制約に従って価額が最大になるように設定されます。
作業指示	PeopleSoft Enterprise サービスプロキュアメントにおいて、サービスプロバイダとの契約の基本条件を指定する、リソースベースや成果物ベースの取引を作成できるようにします。サービスプロバイダと契約したら、そのサービスプロバイダは作業指示に従って時刻と進捗状況を記録します。
作業別歩留	PeopleSoft Enterprise 生産管理において、生産されるアイテムに対し、作業ごとの損失を見積もる機能です。
サブビジネスプロセス	ビジネスプロセスのサブセットです。たとえば、“資金管理”というビジネスプロセスのサブセットとして“キャッシュポジションの決定”というサブビジネスプロセスがあります。
サマリツリー	要約元帳内のレポートのタイプごとに勘定科目をロールアップするために使用されるツリーです。サマリツリーを使用すると、ツリーのツリーを定義できます。サマリツリー内の詳細値は、実際には詳細ツリーまたは別のサマリツリー (基本ツリー) 上のノードにあります。サマリツリーの構造によって、そのサマリツリーの土台となる詳細値が指定されます。
参加者	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、参加者は奨励報酬計算プロセスの受取人のことです。
参加者オブジェクト	各参加者オブジェクトは、1 つまたは複数の給与オブジェクトに関連付けられます。“給与オブジェクト”を参照してください。
参照オブジェクト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、このディメンジョンタイプのオブジェクトによってビジネスをより詳細に定義します。参照オブジェクトには、製品ツリー、顧客ツリー、業種ツリー、地理ツリーなど、独自の階層を定義できます。
参照データ	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、担当地域、参加者、製品、顧客、チャネルなどの販売単位を表すシステム オブジェクトのことです。

参照取引	コミットメントコントロールにおいて、より上位のレベルの(かつ通常はより最近の)ソース取引によって参照されるソース取引を指します。これは、参照先取引の予算チェック済み金額の一部または全てを自動的に取り消すために行われます。これにより、異なるコミットメントレベルで取引が順次入力される際に重複転記を防ぐことができます。たとえば、エンカンパランス取引(発注など)の金額が予算と比較してチェックおよび記録される際、同時に、対応するブレエンカンパランス取引(調達依頼など)の金額の一部または全てが参照され自動的に取り消されます。
資金	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、プロモーション アクティビティへの資金を供給する予算です。資金供給方法には、トップダウン、固定計上、ローリング計上、ゼロ基準計上の4つがあります。
資産クラス	レポート目的に使用される資産グループです。資産区分と組み合わせて使用することにより、資産をさらに綿密に分類できます。
システム機能	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、一般会計の会計入力がシステム内でどのように作成されるかを定義するアクティビティです。
システム ソース	<p>システム ソースによって、データベースの取引行のソースが識別されます。たとえば、PeopleSoft Enterprise 経費管理から開始するトランザクションには、システムソースコード“BEX”(経費管理バッチ)が含まれます。</p> <p>PeopleSoft Enterprise プロジェクトコスト管理で請求用のソース取引行の価格を設定すると、新規行のシステムソースを表すシステムソースコード“PRP”(プロジェクトコスト価格設定)が付いた行が作成されます。システムソースコードでは、PeopleSoft Enterprise システム内外のソースを表すことができます。たとえば、Microsoft Project から PeopleSoft Enterprise アプリケーションにデータをインポートするプロセスでは、ソースコード“MSP”(Microsoft Project)が付いた取引行が作成されます。</p>
実行レベルコンテキスト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、特定のプロセス実行(およびバッチ ID)を期間コンテキストとプランコンテキストに関連付けるために使用します。特定のプロセス実行に関連する全てのプランコンテキストには個別の実行レベルコンテキストがあります。1つのプロセス実行が複数の期間にまたがることはできないので、各プランコンテキストには1つの実行レベルコンテキストだけが関連付けられます。
支払サイクル	PeopleSoft Enterprise 買掛金管理において、支払作成の際に、支払予定を選択するための基準を定義するルールセットを指します。
従業員/非従業員	ワークフォースの一員となる個人です。従業員または非従業員が含まれます。
重要度	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、イベント全体に対する行または質問の重要度を指します。重要度は入札のスコア付けと分析に使用します。RFx イベントとRFI イベントでは、重要度は入札者に示される場合と示されない場合があります。
出張グループ	PeopleSoft Enterprise 経費管理において、特定のビジネスユニット、部門または従業員に関連付けられる組織の出張規定および方針を指します。PeopleSoft Enterprise 経費管理の出張機能を設定する場合は、出張グループを1つ以上定義する必要があります。また、旅行会社には出張グループを1つ以上定義して関連付ける必要があります。
出張パートナ	PeopleSoft Enterprise 経費管理において、組織が契約関係を結んだ旅行会社を指します。
取得価格行	チャートフィールドのセットに対する原価取引と金額です。
条件	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、与信限度額に達したり、ユーザー定義の未払残高を超えたりして、顧客の勘定のステータスが変更された場合に発生する状況を指します。

消費税対象外(非課税)	消費税の課税対象ではない商品やサービスを指します。消費税対象外の商品やサービスを提供する組織は、関連する仮払消費税を回収することはできません。これは、回収不能免除とも呼ばれます。
消費税保留	消費税支払の一時的免除を許可された組織を指します。
消費税免除(免税)	組織の性質を理由に消費税支払の永久的免除を許可された組織を指します。
消費税例外	組織に対して許可された、一時的または永久的な消費税支払免除のことです。これには、消費税免除と消費税保留の両方の状況が含まれます。
奨励オブジェクト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、PeopleSoft Enterprise Incentive Management の計算プロセスと結果を定義およびサポートする、奨励関連のオブジェクトのことです(プラン テンプレート、プラン、結果データ、ユーザー介入オブジェクトなど)。
奨励ルール	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、取引に対して動作し、それらを報酬に変えるコマンドのことです。1つのルールは、取引を報酬に変えるプロセスの一部分です。
所在地	さまざまなタイプの住所を示すために使用します。たとえば企業の場合、請求書受け取り先、出荷先、郵送先などの各住所や、別の建物などを表すために使用できます。各住所には異なる所在地番号があります。1で表される主要所在地は、最も頻繁に使用する住所を示します。これは、主住所とは異なる場合があります。
シリアル/ロット構成	PeopleSoft Enterprise 生産管理において、シリアル管理アイテムの生産工程を追跡するための機能です。
シリアル/ロット生産管理	PeopleSoft Enterprise 生産管理において、製造アイテムのシリアル情報を追跡するための機能です。この情報は、アイテム マスター レコード内で管理されます。
シングル サインオン	シングル サインオンを使用すると、ユーザーは PeopleSoft Enterprise アプリケーション サーバーによる認証を受けた後、ユーザー ID やパスワードを再入力せずに2つ目の PeopleSoft Enterprise アプリケーション サーバーにアクセスできます。
シンジケート	会社のカタログの実用バージョンをパートナーに配布することです。
進捗ログ	PeopleSoft Enterprise サービス プロキユアメントにおいて、成果物ベースのプロジェクトを追跡するために使用されます。進捗ログは、タイム シートと同様に機能し処理されます。サービス プロバイダの担当者は、進捗ログを使用して成果物の進捗状況を記録および提出します。進捗状況は、実行されるアクティビティごとに記録するか、作業の完了率で記録するか、またはプロジェクトに対して定義されているマイルストーン アクティビティの完了ごとに記録することができます。
スコア	PeopleSoft Enterprise ストラテジック ソーシングでは、イベントの入札要因に対する回答数(パーセント)を指します。スコアはオークション イベント入札者にのみ示されます。
ステージ	選択したパートナー オファーを、企業の他のパートナーからのオファーと統合する方法です。
ステップ	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、プラン内のセクションのコレクションを指します。各ステップは、ジョブ実行に含まれる特定のステップに対応します。
スピードチャート	複数のチャートキーを指定するユーザー定義の省略キーです。支払伝票入力に使用されます。スピードチャート定義内の各チャートキーにパーセンテージを関連付けることもできます。
スピード入力	チャートフィールド値の組み合わせを表すコードです。スピード入力を使用すると、一緒に使用されることの多い複数のチャートフィールドを簡単に入力できるようになります。

製品	PeopleSoft Enterprise またはサードパーティの提供する製品を指します。PeopleSoft では、提供するソフトウェア製品を製品ファミリーまたは製品ラインに分類しています。Interactive Services Repository には、PeopleSoft によって販売される全ての製品の各リリースに関する情報が提供されています。また認定されたサードパーティの製品についても情報提供されています。それぞれの製品は、製品名とリリース番号によって区別されています。
製品カテゴリ	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、PeopleSoft Enterprise Incentive Management 製品スイート内の 1 アプリケーションを指します。PeopleSoft Enterprise Incentive Management システム内の各取引は、特定の製品カテゴリに関連付けられます。
製品追加	製品 A を購入すると製品 B が無料または特定の価格で購入できるようにする価格設定機能です (以前の名称は “無償提供品”)。
製品ファミリー	共通の機能を持つ製品のグループを指します。Interactive Service Repository で検索に使用できる製品ファミリー名としては、オラクル社の PeopleSoft Enterprise、JD Edwards EnterpriseOne、JD Edwards World、サードパーティ (認定されたパートナー) があります。
製品ライン	PeopleSoft Enterprise 製品ラインまたは認定されたパートナー (サードパーティ) の会社名を指します。Integration Services Repository では、製品ラインごとにインテグレーション ポイントを検索することもできます。
制約	ソーシング イベントでの落札方法に関する業務方針またはルールです。制約には、ビジネス、グローバル、イベントの 3 つのタイプがあります。
積載	PeopleSoft Enterprise 在庫管理において、まとめて出荷される商品のグループを指します。積載管理は、重量、容積、および出荷先を追跡するために使用される PeopleSoft Enterprise 在庫管理の機能です。
セキュリティイベント	コミットメントコントロールにおいて、セキュリティ権限チェックをトリガするイベントです。たとえば、予算の入力、振り替え、および調整、例外の上書きと通知、照会などがあります。
セクション	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、特定のタイプの取引に対して適用される奨励ルールのコレクションを指します。セクションを使用することにより、プランをセグメント化して、異なるセクション内の論理イベントを処理することが可能になります。
セッション	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、1 つのアクティビティの各集合日を指します。つまり、1 日の開始時刻と終了時刻の間の時間です。セッションには、日付、場所、集合時刻、および講師の情報が格納されます。セッションはスケジュールの決められた研修に使用されます。
セッション テンプレート	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、アクティビティのスケジュール設定に繰返し使用できる共通のアクティビティ特性を設定したものです。共通の特性としては、曜日、開始/終了時刻、施設と教室の割当、講師、設備などが挙げられます。セッション テンプレートは、スケジュールを設定する対象のアクティビティに関連付けることができます。アクティビティにテンプレートを関連付けると、テンプレートの全てのデフォルト情報がアクティビティ セッション パターンに入力されます。
設定パラメータカタログ	PeopleSoft Enterprise と連携する外部システムを設定するために使用されます。たとえば、設定パラメータカタログを使用して、外部サーバー用の構成および通信のパラメータを設定できます。
設定プラン	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、設定プランは共通の変数 (奨励ルールではありません) についての割当情報を保持するもので、参加者のないノードに関連付けられます。設定プランは取引によって処理されるものではありません。

設定リレーションシップ	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、任意のストラクチャノードに設定プランを関連付ける関係オブジェクトタイプを指します。
ゼロ税率/ゼロ消費税	税率が0パーセントの消費税コードを持つ消費税取引を指します。実際には消費税が課税されない消費税対象アクティビティを追跡するために使用されます。ゼロ税率の商品やサービスを供給する企業は、関連する仮払消費税を回収できます。これは回収可能免除とも呼ばれます。
先行タスク	次のタスクを開始する前に終了する必要があるタスクです。
ソーシング目標	制約において、ビジネスルールを必要(必須)にするか、推奨(目標)のみにするかを指定するオプションを指します。
ソース取引	コミットメントコントロールにおいて、コミットメントコントロールと統合された PeopleSoft Enterprise またはサードパーティアプリケーションで生成された取引で、コミットメントコントロール予算との比較チェックが可能な取引を指します。たとえば、ブレンカンパランス、エンカンパランス、支出、認識済収入、回収済収入などの取引がこれに当たります。
属性/値(ペア)	PeopleSoft Enterprise ディレクトリ インターフェイスにおいて、ディレクトリ情報ツリー内のエントリを構成するデータを表します。
代替勘定科目	PeopleSoft Enterprise 一般会計において、一部の国で必要とされる特別な記録方法や申告方法に従って、法定の勘定科目一覧表を作成したり勘定取引を詳細取引レベルで入力したりできる機能です。
台帳	PeopleSoft Enterprise 資産管理において、取得価額、減価償却属性、処分などの会計および税関連の情報を格納するために使用されます。
タイムスパン	PeopleSoft Enterprise 一般会計のさまざまな機能やレポートにおいて、特定の日付ではなく一定の期間が必要なときに使用できる相対的な期間です。たとえば、会計年度の初めから今日までの期間や当期間などがあります。
代理入札	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、入札者の代わりに入札を行うことを指します。代理入札者は、入札者が指定した金額を下げたり上乗せして、その入札者が落札できるようにします。
タスク	詳細なソーシングプランの成果物アイテムです。
多通貨	ビジネスユニットの基本通貨以外の通貨で、取引を処理できる機能です。
段階価格	スケジュールを分割してそれぞれに異なる価格を設定できます。
短期顧客	テンプレートを使用した受注入力時に入力された、システムに登録されていない顧客です。
地域ソーシング	PeopleSoft Enterprise 購買管理において、複数の入荷先所在地を地域別にグループ化したソーシングモデルに基づいて、適切な取引先と取引先価格設定の構造を管理、表示、および選択するためのインフラストラクチャです。ソーシングは、入荷先所在地より上位のレベルで行われる場合もあります。
チェックブック	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、資金やプロモーションに関連する財務データ(計画、発生、および実際の金額)を参照するために使用します。
チャートキー	テーブル内の各行を一意に識別するための1つまたは複数のフィールドです。テーブルによって、キーとなるフィールドが1つだけの場合もあれば、複数必要な場合もあります。
チャートフィールド	PeopleSoft Enterprise アプリケーションに応じて、勘定科目やリソースなどの一覧を格納するフィールドです。各チャートフィールド値は、個別の勘定科目番号や部門コードなどを表します。

チャートフィールド一致	特定のチャートフィールドを、取引の貸借が常に一致するよう指定することができます。
チャートフィールド組合せ編集	ユーザー定義のルールに基づき、有効なチャートフィールドの組み合わせに対して仕訳行を検証するプロセスです。
チャネル	PeopleSoft マルチチャネル フレームワークにおいて、電子メール、チャット、ボイス (CTI (Computer Telephone Integration)) などのイベントや汎用イベントを指します。
調整プラン	取引に複数の価格ルールが適合する場合の調整の役割を果たします。調整プランでは、取引の基本価格に適用する価格ルールの順序を決定します。
直接受領	倉庫または取引先から別の倉庫に出荷されるアイテムです。
直納	取引先または倉庫から顧客に直接出荷されるアイテムです。
ツリー	全ての会計単位 (社内部門、プロジェクト、レポーティンググループ、勘定科目番号など) 間の関係と要約上の階層を視覚的に表すために、PeopleSoft Enterprise システムで使用される階層です。
提供方法タイプ	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、組織内で選択可能なラーニング アクティビティの提供方法を示します。オンライン学習、教室での指導、セミナー、教本などがあります。このタイプによって、提供方法にスケジュール型のコンポーネントが含まれるかどうかが決まります。
提供方法/配送方法	<p>PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントでは、それぞれのラーニング アクティビティを提供するための主な方法を示します。また、ラーニング アクティビティのデフォルト値 (費用や言語など) も併せて指定されます。これは主に、学習者が最も適した提供方法をカタログで検索できるようにする目的で使用されます。PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントは混合型の学習システムなので、特定の提供方法を強制することはありません。</p> <p>PeopleSoft Enterprise サプライチェーン マネジメントでは、商品を出荷先へ送る手段 (トラック、航空、鉄道など) を示します。配送方法は、出荷スケジュールの作成時に指定されます。</p>
ディメンション	PeopleSoft 分析計算エンジンでは、分析モデルの基本的なコンポーネントとして、多岐にわたって使用される 1 種類のデータのリストがディメンションに格納されます。ディメンションは、分析モデル内で 1 つまたは複数のキューブに関連付けられます。PeopleSoft キューブ マネージャでは、OLAP キューブの最も基本的なコンポーネントとして、ディメンションの階層構造の作成に使用される PeopleSoft メタデータを指定します。PeopleSoft 分析計算エンジンで使用されるディメンションとデータキューブは、PeopleSoft キューブ マネージャで使用されるディメンションと OLAP (オンライン分析処理) キューブとは無関係です。
ディレクトリ情報ツリー	PeopleSoft Enterprise ディレクトリ インターフェイスにおいて、ディレクトリの階層構造を表します。
データエレメント	<p>最も単純なレベルでは、データのサブセットと、それらをグループ化するためのルールを定義するものです。</p> <p>ワークフォース アナリティクスでは、ワークフォース グループについてどのデータを取得し、どの測定値を適用するかをシステムに定義するルールを指します。</p>
データキューブ	PeopleSoft 分析計算エンジンにおいて、種類別にデータ (受注データなど) を格納するものです。データキューブは、1 つまたは複数のディメンションと併せて使用されます。PeopleSoft 分析計算エンジンで使用されるディメンションとデータキューブは、PeopleSoft キューブ マネージャで使用されるディメンションと OLAP (オンライン分析処理) キューブとは無関係です。
データ取得	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、外部のソースシステムから業務取引の生データを取得し、それをオペレーショナル データストア (ODS) に渡すプロセスのことです。

データセット	データをロールベースでフィルタリングおよび配布するためのデータグループです。データセットルールをユーザーロールに関連付けることにより、ユーザーごとに表示されるデータの範囲と量を制限できます。データセットルールを使用すると、ユーザーのロールに対して適切なデータのセットを取得できます。
テーブルセット	実際のデータ値は異なってもテーブルの構造が同じであるコントロールテーブル間で、類似する値セットを共有するための方法です。
テーブルセット共有	同じテーブルセットに基づく複数のテーブル内に格納されている共有データです。テーブルセット共有を使用しているテーブルには、追加キーまたは固有 ID として SETID フィールドが含まれます。
手配タスク	PeopleSoft Enterprise サービスプロキュアメントにおいて、サービスプロバイダを利用するにあたって発生する管理タスクを指します。手配タスクは、作業指示のサービスタイプにリンクされます。これにより、サービスのタイプに応じて異なる手配タスクを適用することができるようになります。手配タスクには、承認前タスク(新しい記章の割り当てや新しいノートパソコンの注文など)と承認後タスク(説明会のスケジュールリングやサービスプロバイダ宛て電子メールの設定など)があります。手配タスクは、必須にすることもオプションにすることもできます。必須の承認前タスクの場合、作業指示が承認される前に完了しておく必要があります。これに対し、必須の承認後タスクは、作業指示がサービスプロバイダにリリースされる前に完了しておく必要があります。
テリトリ	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、地域、製品、顧客、業種、参加者などのビジネスオブジェクトの階層関係のことです。
店頭受取数量	店頭販売の環境で顧客が持ち帰る製品の数量です。
店頭販売	顧客との対面取引です。通常、顧客が店頭で商品を選んだり、事前に注文した製品を受け取ります。顧客は商品の代金を店頭で支払います。商品は倉庫から発送してもらう代わりに、店頭で受け取り自分で持ち帰ります。
テンプレート	特定の Web ページに関連付けられた HTML コードです。ページのレイアウトや、ページの各部に対応する HTML の取得場所が定義されます。PeopleSoft Enterprise では、テンプレートを使用して、多数のソースから HTML を連結して 1 つのページを構築します。PeopleSoft Enterprise ポータルでは、全てのテンプレートがポータルレジストリに登録され、各コンテンツ参照にはテンプレートが割り当てられている必要があります。
動的詳細ツリー	ユーザーによって入力された値の範囲からではなく、データベースのテーブルから詳細値(動的詳細)を直接取得するツリーです。
ドキュメント連番	法定レポートの作成や商取引アクティビティの追跡に使用する目的で、システム内の会計取引(請求、発注、入金、支払など)に連続した番号を柔軟に付けるための方法です。
特別価格設定	PeopleSoft Enterprise 受注管理において、価格ルールに関連付けられる調整プランタイプの 1 つです。特別価格設定は、受注取引の価格設定に使用されます。
トランスレートテーブル	データベース内のフィールドで、専用の編集テーブルを必ずしも持っていないさまざまなフィールドについて、コードとトランスレート値を格納するシステム編集テーブルです。
取引ステータス	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、給与ルールによって取引に割り当てられた値を指します。取引ステータスを使用すると、システム処理の特定のステージにある取引だけがセクションで処理されるようにすることができます。正常に処理された場合、取引は次の取引ステータスに更新され、別の処理を実行するために異なるセクションによって取得されます。
取引割当	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、取引のオーナーを識別するプロセスを指します。取引の生データがバッチからプランコンテキストに割

	り当てられると、取引は PeopleSoft Enterprise Incentive Management の取引テーブルにコピーされます。
トレース適用	PeopleSoft Enterprise 生産管理において、生産プロセス中にどの構成部品を追跡するかを制御する機能です。追跡できるのは、シリアル管理およびロット管理されている構成部品です。この情報は、アイテム マスターレコード内で管理されます。
入札回答	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングでは、イベントに対して入札者が回答することを指します。
入カイベント	PeopleSoft Enterprise 一般会計、売掛金管理、買掛金管理、購買管理、および請求管理において、単一の取引から生じる複数の借方および貸方を生成して、標準の補足会計入力を作成するビジネスプロセスです。
認証サーバー	システムのユーザーを確認するよう設定されたサーバーです。
ノードツリー	詳細構造に基づいているものの、詳細値は使用されないツリーを指します。
パートナー	ユーザー企業によって再販売または購入される製品やサービスを提供する企業を指します。
発生	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、プロモーション関連の支払義務が発生することを指します。つまり、プロモーション アクティビティについて顧客にその金額を支払う義務があることを意味します。
パブリッシュ	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、奨励関連の結果を参加者に対して利用可能にする処理ステージのことです。
販売イベント	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、イベント作成者にとっては、商品やサービスを販売することを指し、通常はフォワードオークションに関連付けられます。入札者にとっては、商品やサービスを購入することを指します。
ビジネス アクティビティ	サブビジネス プロセスを構成するサブセットです。ビジネス プロセス内で実行する特定のトランザクション、タスク、アクションなどがこれに当たります。
ビジネス イベント	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、手形アクティビティに対する売掛金更新プロセスの処理特性を定義します。 PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、PeopleSoft Enterprise Incentive Management イベント (販売など) の作成の妥当性を示す、元となるビジネス取引またはアクティビティを指します。
ビジネス タスク	ビジネス プロセスを構成する個々の機能です。
ビジネス プロセス	PeopleSoft Enterprise 製品ファミリでは、17 の標準ビジネス プロセスが定義および管理されています。これらのビジネス プロセスは、ビジネス プロセス エンジニアリング グループによってサポートされます。ビジネス プロセスの例としては、受注、契約、在庫管理と出庫、請求までの一連の流れを管理する“オーダーフルフィルメント”などが挙げられます。 サブビジネス プロセスの説明も参照してください。
ビジネス ユニット	経営上または会計上の役割という点で独立している、企業または企業のサブセットを指します。
ビジネス ユニット制約	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、選択したストラテジックソーシング ビジネス ユニットに適用される制約を指します。選択したストラテジックソーシング ビジネス ユニット内の全てのイベントにわたって支出が追跡されます。
評価ルール	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、顧客の勘定や個別のアイテムの状況を評価して、フォローアップアクションを生成する必要があるかどうかを自動的に決定するためのユーザー定義ルールです。

ファクト	PeopleSoft Enterprise アプリケーションにおいて、ソース データベースや分析アプリケーションのフィールドから取得される数値データの値です。収益、実績、予算データ、売上など、業務を評価するためのあらゆる値がファクトに該当します。ファクトは、ファクトテーブルに格納されます。
フェーズ	レベル 1 のタスクを指します。タスクにサブタスクがある場合、レベル 1 のタスクはフェーズと見なされます。
複数帳簿	PeopleSoft Enterprise 一般会計において、1 つのビジネス ユニットに対し複数の基本通貨に対応する複数の元帳を定義することを指します。1 つの取引を全ての基本通貨(全ての元帳)に転記するか、1 つの基本通貨(1 つの元帳)に転記するかを選択できます。
複製	PeopleCode において、固有のコピーを作成することです。単なる“コピー”では、オブジェクトへの参照が新しく作成されるだけの場合もあり、その場合は元のオブジェクトが変更されると、コピーとオリジナルの両方が変更されます。
プランニング インスタンス	PeopleSoft Enterprise 供給管理において、供給計画の入力と出力を構成するデータのセット(ビジネス ユニット、アイテム、供給、需要)を指します。
プラン	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、PeopleSoft Enterprise Incentive Management エンジンに取引の処理方法を指示する配賦ルール、変数、ステップ、セクション、および奨励ルールのコレクションのことです。
プラン コンテキスト	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、プラン コンテキストによって参加者がその割り当て先の給与プランとノードに関連付けられ、それにより、PeopleSoft Enterprise Incentive Management システムはそのノードに何が関連付けられているかや給与処理の実行に何が必要かを判断します。各参加者、ノード、およびプランの組み合わせは、固有のプラン コンテキストを表します。たとえば、3 人の参加者が同じ給与構造の場合、それらの参加者はそれぞれ異なるプラン コンテキストを持ちます。設定プランはプラン コンテキストによって識別され、それらを参照する参加者に関連付けられます。
プランチ	PeopleSoft ツリー マネージャで定義されたツリー階層において、上位ノードから分岐しているノードのことです。
プラン テンプレート	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、プランを作成するためのベースとなるものを指します。プラン テンプレートには、テンプレートから作成する全てのプランによって継承される共通のセクションと変数が含まれます。テンプレートにはまた、プラン定義内では確認できないステップやセクションが含まれる場合もあります。
プログラム	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、カタログ アイテムの各セクションの学習順序を示した大まかなグループ単位を指します。PeopleSoft Enterprise ラーニングシステムには、カリキュラムと認定という 2 つのタイプのプログラムがあります。
プロジェクト取引	PeopleSoft Enterprise プロジェクトコスト管理において、コスト、時間、予算、またはその他の取引行を表す個々の取引行を指します。
プロセス インスタンス	各プロセスリクエストを識別するための一意の番号です。この番号は自動的に増加しながら、プロセスリクエストの実行時に提出されたリクエストに割り当てられます。
プロセス カテゴリ	PeopleSoft プロセス スケジューラにおいて、サーバーのロード バランシングと優先順位を基準にグループ化されたプロセスを指します。
プロセス グループ	PeopleSoft Enterprise Financials において、ユーザーが取引入力ページからリアルタイムに直接開始できるアプリケーションプロセスのグループを指します。プロセスは、定義された順序で実行されます。

プロセスジョブ	複数のプロセス定義を1つのジョブリクエストに関連付け、各リクエストを連続または並行して処理します。また、先行するリクエストのリターンコードに応じて、後続のプロセスの開始を制御することができます。
プロセスタイプ	PeopleSoft プロセス スケジューラにおいて、プロセスの種類を識別します。たとえば、SQR のプロセスタイプには、SQR プロセスや SQR レポートなど、全ての SQR プロセスが含まれます。
プロセス定義	各実行リクエストを定義します。
プロセスランコントロール	ランコントロール ID を参照する全てのリクエストについて、実行時に必要となる PeopleSoft プロセス スケジューラの値を取得するための PeopleTools 変数です。アプリケーションランコントロールと混同しないよう注意してください。後者も同じランコントロール ID を使用して定義される場合がありますが、各アプリケーションプロセスリクエストに固有の情報だけが含まれます。
プロセスリクエスト	PeopleSoft プロセス スケジューラを通じて実行する単一の実行リクエストです。SQR (Structured Query Report)、COBOL またはアプリケーションエンジンプログラム、Crystal レポートなどがあります。
プロモーション	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、通常、取引資金から資金供給され、消費財の売上を伸ばすために製造元によって行われるプロモーションを指します。
ページレット	ホームページ上のコンテンツの各ブロックをページレットと呼びます。ページレットは、ページ上の小さな四角形の領域内にサマリ情報を表示します。ページレットを使用することで、PeopleSoft Enterprise の内外を問わずユーザーに最も関連のあるコンテンツを提供することができます。
変数	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、計算の中間結果を指します。変数は計算結果を保持し、後で他の計算に入力されます。変数は、エンジンの実行後も保持されるプラン変数である場合と、特定のセクションの処理中にだけ存続するローカル変数である場合があります。
編集テーブル	固有のレコード定義を持つデータベース内のテーブルです。たとえば、部門テーブルなどがあります。PeopleSoft Enterprise アプリケーションでフィールドに値が入力されると、システム全体を通じてデータの整合性を確保するために、編集テーブルと照合して値が検証されます。
ベンチマーク職務	PeopleSoft Enterprise ワークフォース アナリティクス ソリューションにおいて、職務に対する給与調査データがサードパーティ機関から公にされている職務コードを指します。
法定勘定科目	財務結果の記録と申告について行政当局から要求される勘定科目です。PeopleSoft Enterprise では、これは代替勘定科目 (ALTACCT) チャートフィールドに相当します。
ポータルレジストリ	PeopleSoft Enterprise アプリケーションにおいて、コンテンツ参照を編成、分類、および登録するためのツリー構造です。フォルダによる階層ツリー構造を使用して、ポータルの構造とコンテンツの両方を定義します。これにより、コンテンツ参照の整理とセキュリティの確保を効率的に行うことができます。
保管レベル	PeopleSoft Enterprise 在庫管理において、資材保管場所のレベルを識別します。資材保管場所は、ビジネスユニット、保管区域、および保管レベルで構成されます。保管レベルは4つのレベルまで設定できます。
保存済入札	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングにおいて、作成済みで提出していない入札を指します。落札資格を得られるのは、提出した入札のみです。
マーケットテンプレート	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、特定のマーケットや業種に固有のものとして、製品カテゴリの最上位に作成される補足機能のことです。

マッチンググループ	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、売掛金アイテムとマッチング相殺アイテムのグループを指します。マッチンググループは、選択されたフィールド値に対するユーザー定義のマッチング条件を使用して自動的に作成されます。
未受付取引	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、データ喪失や不完全データなどが原因で割当処理の完了後にノードや参加者によって受け付けられなかった取引を指します。未受付取引は、給与管理者によって適切なノードまたは参加者に手動で割り当てられる場合があります。
未転記アイテム	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、入力または自動作成されたものの、まだ転記されていない個々の売掛金（請求書、貸方メモ、償却など）を指します。
メタ SQL	メタ SQL のコンストラクトは、プラットフォーム固有の SQL サブ文字列に展開されます。これは、SQL オブジェクト、SQLExec 関数、PeopleSoft アプリケーション エンジン プログラムなどで、SQL 文字列を渡す関数で使用されます。
メタ文字列	SQL 文字列リテラルに含まれる特別な表現です。メタ文字列には、プレフィックスとしてパーセント記号(%) が付けられ、文字列リテラルに直接含まれます。実行時には、使用されているデータベースプラットフォームに対応する適切なサブ文字列に展開されます。
持分法	PeopleSoft Enterprise 一般会計において、親会社が 1 か月ごとに子会社の純利益を計算し、その金額を調整して、連結の実行前に投資額と資本収益額に反映させることができるビジネスプロセスです。
元帳マッピング	経費データを一般会計の勘定科目からリソース オブジェクトに関連付けるために使用します。複数の元帳行アイテムを、1 つまたは複数のリソース ID にマッピングできます。また、元帳マッピングを使用して、ビジネス ユニットに金額（レート）をマッピングすることもできます。金額をマッピングする際は、会計期間の実際のコストを表す実際金額と、キャパシティレートや予算モデル結果の計算に使用できる予算金額の 2 種類でマッピングできます。PeopleSoft Enterprise ウェアハウスでは、一般会計の勘定科目を EW 元帳テーブルにマッピングできます。
有効日	PeopleSoft Enterprise アプリケーション内の情報に日付を付ける方法です。システムに履歴データを追加するために過去の日付を指定したり、実際に有効になる前にデータを入力する場合は将来の日付を指定することもできます。有効日を使用することにより、古い値を削除せずに、新しい値を現在の有効日で入力できます。
ユーザー介入オブジェクト	PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management では、参加者が自分のコンテキストでアクセスできるレポーティング コンポーネントやレポートを定義するために使用します。PeopleSoft Enterprise Sales Incentive Management の全てのユーザー インターフェイス オブジェクトおよびレポートは、ユーザー介入オブジェクトとして登録されます。ユーザー介入オブジェクトは、給与関係オブジェクトを通じて（個別またはグループで）給与構造ノードにリンクすることもできます。
要約期間	PeopleSoft Enterprise ビジネスプランニングにおいて、他の要約期間や基本期間（四半期や年間）など、複数の期間の集合体である任意の期間を指します。基本期間はこれに該当しません。
要約チャートフィールド	特定の詳細値または選択したツリー ノードに基づいて、詳細金額をロールアップする要約元帳を作成するために使用します。詳細値がツリー ノードを使用して要約されている場合は、ノード名の最大長（20 文字）に対応するため、要約チャートフィールドを要約元帳データレコード内で使用する必要があります。
要約元帳	明細元帳からの勘定科目残高の合計を格納するため、主に配賦、照会、および PS/nVision レポート作成で使用される会計機能です。要約元帳を使用すると、レポート作成がリクエストされるたびに明細元帳の残高を集計する手間が省け、レポート作成の効率性とスピードが向上します。要約元帳には、ユーザー指定の条件に従ってバックグラウンドで処理された明細残高が保存されます。値が保存された要約元帳には、レポート作成時に直接アクセスできます。

予算会計のみ	システムによってのみ使用される勘定科目で、ユーザーが使用することではなく、取引を受け付けることもありません。この勘定科目では予算会計のみが可能です。以前は“システム管理勘定科目”と呼ばれていました。
予算期間	予算やレポート関連の目的で分割された時間の間隔です(月や四半期など)。チャートフィールドでは、1つの暦だけに制限されることなく、経営上の会計期間を非常に柔軟に定義できます。
予算コントロール	コミットメントコントロールにおいて、コミットメントと支出が予算を超過しないように管理する機能です。予算コントロールにより、予算額に対する取引額を追跡し、定義された予算条件が満たされない場合はドキュメントのサイクルを終了することができます。たとえば、発注に関連する予算の資金が足りない場合に、発注書が取引先に送付されるのを防ぐことができます。
予算チェック	コミットメントコントロールにおいて、コントロール予算元帳に照らし合わせてソース取引を処理し、取引がパスするかしないか、または警告付きでパスするかを検証するプロセスです。
予測アイテム	需要予測の基準として使用される需要データと予測データの固有のセットから成る論理要素です。予測アイテムは、さまざまな用途で作成されますが、最終的には組織内で購入、販売、または使用され、使用の予測が必要とされるアイテムを表します。
予約	PeopleSoft Enterprise 経費管理において、旅行会社に予約済みの出張予約を指します。
ラーニング環境	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、学習者グループが利用できるカテゴリやカタログ アイテムのセットを指します。また、ラーニング環境ごとに作成されるラーニング アクティビティやプログラムに割り当てられるデフォルト値も併せて定義されます。ラーニング環境を使用すると、カタログを区別化することにより、学習者からは自分たちに関連するアイテムしか見えないようにすることができます。
ラーニング コンポーネント	PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントにおいて、ラーニング アクティビティの基本構成単位を指します。PeopleSoft Enterprise ラーニング マネジメントでは、Web ベース、セッション、Webcast、テスト、調査、課題という6つのタイプのラーニング コンポーネントをサポートしています。この中の1つまたは複数のコンポーネントによって、1つのラーニング アクティビティが構成されます。
ライブラリ セクション	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、特定のプラン(またはテンプレート)で定義され、他のプランでも共有できるセクションのことです。ライブラリセクションに加えた変更は、それを使用する全てのプランに反映されます。
ランコントロール	プロセスを開始するために使用されるオンライン ページの1タイプです。プロセスの例としては、給与計算のバッチ処理などがあります。ランコントロール ページでは、通常データを操作するプログラムが開始されます。
ランコントロール ID	ユーザーとランコントロール テーブルのエントリを関連付ける一意の ID です。
理想回答	PeopleSoft Enterprise ストラテジックソーシングでは、入札する場合に、落札資格を得るためには回答を理想値と一致させる必要がある質問を指します。回答が理想値と一致していない場合、入札はできますが、不適格な入札と見なされ落札資格は得られません。
リモートデータ/ソースデータ	別のデータベースから抽出され、ローカルのデータベースに移行されたデータです。
流通業取引アクティビティ	PeopleSoft Enterprise プロモーション マネジメントにおいて、割引を受けるのに必要なパフォーマンスを定義する、取引のプロモーションに関連付けられた割引タイプを指します(請求時値引き、請求後値引き、一括支払など)。業界一般で使用されている用語では、オファー、値引き、販促イベント、戦術などに該当します。

旅程	PeopleSoft Enterprise 経費管理において、出張予約をまとめたものを指します。旅程には、選択した予約および旅行会社を通じた予約が表示されます。旅程に表示される予約は支払いが済んでいないため、“未完了予約”と呼ばれます。支払いが済んでいる予約は、“確認済予約”と呼ばれます。
リンクセクション	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、プラン テンプレートで定義されていて、特定のプランにも含まれるセクションを指します。リンク セクションに加えた変更は、そのセクションを使用している各プランに継承されます。
リンク変数	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、プラン テンプレートで定義および管理されていて、特定のプランにも含まれる変数を指します。リンク変数に加えた変更は、その変数を使用している各プランに継承されます。
累計	定義済みアイテムの処理時に、その累計値が格納されるエレメントです。累計エレメントには、単一または複数の値について、時間の経過に応じた累計値が格納されます。たとえば、全ての任意控除の金額が累計されるエレメント、または全ての会社控除の金額が累計されるエレメントなどを作成できます。これにより、期間やそれに基づく累計値を柔軟に処理できるようになります。
例外	PeopleSoft Enterprise 売掛金管理において、売上調整アイテムか未解決アイテムのいずれかを指します。
レコードグループ	論理的および機能的に関連付けられたコントロール テーブルとビューのセットです。レコード グループによって、重複するデータ入力を防ぐためのテーブルセット共有が可能になります。全ての関連するテーブルとビューにおいて、テーブルセットを一貫して共有できるようになります。
レコード名	1 つまたは複数の値が一致する関連フィールドを判別するのに使用されるレコードの名前です。
連結消去セット	PeopleSoft Enterprise 一般会計において、連結中に処理される会社間勘定科目のグループです。
ロール	PeopleSoft ワークフローにおける各ユーザーの役割を表します。ロールは、担当者や管理者など、行う作業のタイプごとに分類されるユーザーのクラスです。ビジネス ルールの定義では、通常、各アクティビティを行う必要のあるユーザー ロールを指定します。
ロールアップ	ツリー内で、階層に基づいて総額を計算することです。
ロール ユーザー	PeopleSoft ワークフローのユーザーです。個人のロール ユーザー ID は、システムの他の部分で使用されるユーザー ID とほぼ同じ目的で使用されます。PeopleSoft ワークフローでは、ロール ユーザー ID を使用して、ワークリスト アイテムをユーザーに送る方法（電子メールの使用など）を決定すると共に、ユーザーがワークフロー内で果たす役割を追跡します。ロール ユーザーには PeopleSoft ユーザー ID は必要ありません。
ワークシート	PeopleSoft Enterprise BAM (ビジネス分析モデラー) インターフェイスを使用してデータを分析する方法の 1 つです。ユーザーは、ワークシートを使用して、ピボットテーブル、チャート、メモ、および履歴情報に基づく詳細な分析を実行できます。
ワークセット	1 つのセットとして関連付けられる個人と組織のグループです。ワークセットを使用すると、個人と組織のグループのデータ取得と、取得した情報に対する作業を 1 つのページで同時に行うことができます。
ワークリスト	PeopleSoft ワークフローによって自動的に作成されるタスクリストです。ワークリストを使用すると、次のアクションの実行に必要なページに直接アクセスでき、その後再びワークリストに戻って別のアイテムを処理することができます。
割当ルール	PeopleSoft Enterprise Incentive Management では、システムが各ノードおよび関係者に取引を割り当てるために使用する、給与プラン内の式のことで、取引の割り当てを実行するとき、割当エンジンは、現在のノードからルー

割戻

トノードへと給与構造をトラバースし、割当ルールを含んだプランと比較して各ノードをチェックします。

卸売業界において、サプライヤとディストリビュータ間で取り交わされる契約を指し、この契約においては、指定した製品または製品グループが対象の顧客または顧客グループに販売された時点で、ディストリビュータに一定金額が支払われます。

索引

ARBO, 参照: ARBO
(Arbeidsomstandigheden)
ARBO (Arbeidsomstandigheden) 41
Bradford スコア GBR ページ 32
Customer Connection Web サイト x
PeopleBook
注文 x
PeopleCode の表記規則 xii
Poortwachter 法 46
Vpmeld 41
VP 会社データ ページ 48, 49
VP 疾病データ ページ 48, 50
VP 従業員データ ページ 48, 49

あ

アプリケーションの基礎 ix

い

イギリス
休暇欠勤パラメータの定義 10
イギリス(産前産後休業と育児休業) 55
育児休業データ(追跡管理) 58
育児休業ページ 30, 58
イタリア
休暇欠勤データの入力 24

お

オランダ
休暇欠勤データの入力 24
継続欠勤データの入力 25
疾病レポート 41
報告義務の定義 10
オランダ産業保険委員会 41
オランダ産業保険委員会
(Bedrijfsvereniging) 41
オランダ疾病レポート
概要 41
データの入力 47
オランダの疾病レポート, 参照: オランダ
疾病レポート
オランダ労働安全衛生法令 41

か

カレンダー, 参照: 休暇欠勤カレンダー
関連ドキュメンテーション x

き

休暇欠勤インジケータ 29
休暇欠勤カレンダー
オプションの定義 10
休暇欠勤の表示 30
休暇欠勤カレンダー ページ 30
休暇欠勤(管理)
オランダの報告義務の遵守 10
休暇管理 35
休暇欠勤に関するコメントの記録
(NLD) 28
セットID と法定区域 3
パラメータの定義 (GBR) 10
休暇欠勤期間ページ 32
休暇欠勤クラス
設定 4
定義 4
休暇欠勤クラス ページ 4
休暇欠勤コード 4, 7
設定 4
定義 7
休暇欠勤サマリ(確認) 29
休暇欠勤時間数ページ 32
休暇欠勤タイプ
設定 4
定義 5
休暇欠勤タイプ ページ 4, 5
休暇欠勤データ
概要 3
管理 21
継続(オランダ機能) 25
継続(ベルギー機能) 25
コメントの入力 27
設定 3
入力 22
入力(イタリア機能) 24
入力(オランダ機能) 24
入力(ドイツ機能) 24
入力(ベルギー機能) 24
フォローアップの入力 25
休暇欠勤データ ページ 22
休暇欠勤パラメータ
設定 4
定義 7
休暇欠勤パラメータ ページ 4, 7

休暇欠勤リスト ページ 32
 休暇欠勤レポート
 Bradford スコア 32
 休暇欠勤期間 32
 休暇欠勤時間数 32
 休暇欠勤リスト 32
 休暇取得処理ページ 35, 36
 休暇承認ページ 38, 39
 休暇情報 (管理) 37
 休暇情報ページ 38, 39
 休暇申請
 承認 39
 入力 38
 休暇申請ページ 38
 休暇取扱機関 (設定) 17
 休暇付与ルール (定義) 18
 休暇プラン
 設定 16
 追加 17
 福利厚生プログラムへの追加 19
 休暇プラン テーブル ページ 16, 18
 休暇プラン ページ 35
 休日スケジュール, 参照: 勤務スケジュール
 と休日スケジュール
 休日スケジュール ページ 12, 14
 共通フィールド xv
 勤務スケジュール, 参照: 勤務スケジュー
 ルと休日スケジュール
 勤務スケジュールと休日スケジュール
 休日スケジュールの設定 14
 勤務スケジュールと休日スケジュー
 ルの更新 15
 勤務スケジュールと休日スケジュー
 ルの作成 13
 勤務スケジュールと休日スケジュー
 ルの設定 11
 勤務スケジュールと休日スケジュール
 の割り当て 11, 15
 勤務スケジュール ページ 12, 13, 15
 勤務テンプレート
 概要 11
 定義 12
 勤務テンプレート ページ 12

け

警告 xiii
 継続欠勤データ 25
 継続欠勤ページ 22

こ

ご意見 xiv
 コメント ページ - “休暇欠勤データの作
 成/更新” 22, 27
 ご要望 xiv

さ

産休日ページ 22
 産前産後休業 - コメント ページ 55
 産前産後休業と育児休業 (管理 -
 GBR) 55
 産前産後休業ページ 55

し

疾病登録 NLD ページ 48, 52
 出力されたドキュメンテーション x

す

スケジュール, 参照: 勤務スケジュールと
 休日スケジュール

せ

前提知識 ix

そ

相互参照 xiii

ち

注 xiii
 注意事項 xiii
 長期疾病レポート 49

つ

追加ドキュメンテーション x

て

テーブル, 参照: 導入

と

ドイツ
 休暇欠勤データの入力 24
 統計作成ページ 48
 統合 2
 導入
 概要 2
 ドキュメンテーション
 関連 x
 最新版 x
 出力 x

は

“凡例－休暇欠勤タイプ” ページ－休暇
欠勤カレンダー 30

ひ

表記規則 xii

ふ

フォローアップ ページ 22, 25
福利厚生/控除プログラム コンポーネ
ント 19
福利厚生プラン ページ 16, 17
部門ツリー別サマリ ページ 30
部門別サマリ ページ 30

へ

ベルギー
休暇欠勤タイプの定義 6
休暇欠勤データの入力 24
継続欠勤データの入力 25

ほ

法定区域（定義） 3

ゆ

有給休暇付与（管理） 35

よ

用語 61
用語一覧 61

れ

レポート, 参照: 休暇欠勤レポート
連絡先 xiv

